



会報

かんゆう

30号

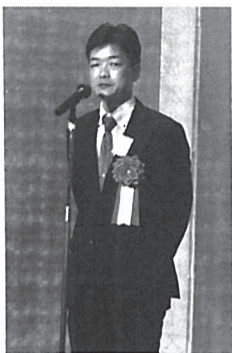
年刊

発行 関西医療学園校友会

専門学校事務局
〒558-0011 大阪市住吉区荻田6-18-13
関西医療学園専門学校内 TEL・FAX 06-6699-6030
(月 水 金 P.M.1:00~4:00) FAXは24時間対応
URL <http://www.kansai-koyukai.jp/>
校友会Eメールアドレス honbu@kansai-koyukai.jp

大学事務局
〒590-0482 大阪府泉南郡熊取町若葉2-11-1
関西医療大学内 TEL 072-453-9400 FAX 072-453-9401
(月 水 金 P.M.1:00~4:00) FAXは24時間対応
URL <http://www.kansai-koyukai.jp/>
校友会Eメールアドレス daigaku@kansai-koyukai.jp
印刷 (有)印刷のはなまる TEL06-6678-2441

平成27年度 校友会総会開催 今年も約350名の出席!!



総会は校友会副会長であり、ます柔道整復部会会長の児玉陽先生のご挨拶から開会されました。林利彦会長からは、「皆様こんにちは。平成27年度大変大勢の校友会の先生方、ご来賓の先生方にお越しいただき厚く御礼申し上げます。数年間にかけて本学園の大学も新学科の設立で規模が以前にも増して大きくなってきております。このように学園が発展するとこのように校友会も発展する



平成27年6月27日(土)、スイスホテル南海大阪にて「平成27年度校友会総会」が盛大に開催されました。今年度は、武田大輔先生が学園の理事長となり初めての総会ということでも例年にも増して盛大に執り行われました。さらに参加された会員の先生方は、ここ数年では最多の350名近くとなりました。今年度は、長年臨床に携わられている先生方や学校で教鞭を執られていた先生方のご参加が多かったのですが、特に新会員の先生方のご参加も多く、ベテランの先生から新人の先生方まで幅広い先生方で会場は埋め尽くされました。

ご来賓のご祝辞では、武田大輔理事長から「皆さん、こんにちは。平成26年から本学校長職を拝命しました武田大輔です。本学園に入学される入学者の中には、校友会会員である先生方に憧れて入学された人も多くいます。先生方が日頃の業務を懸命にされるということ、それに憧れ入学するということは大変嬉しいことです。日々の先生方の賢明なる取り組みが、本学園と校友会の発展に繋がっている大きな原動力となっております。いつまでも、先生方が輝く存在になってほしいと思います。先生方の絆が本学園の進歩になることを学園の代表として大変誇らしく思っています。」というお言葉をいただきました。続いて、大学の吉田宗平学長からは、「平成27年度校友会総会が盛大に行われたこと御礼申し上げます。日本の教育制度はセンター入試の廃止など新たな局面に入り教育過程の新たな試みがなされようとして大きな転換期を向かえています。大学教育に携わる私どもも試行錯誤

というところで、大変幸せに思っております。今後とも学園と校友会の厚い繋がりを大切にしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。」というご挨拶をいただきました。

誤しながら国の施策に対応しようとしています。少子高齢化の問題も含め、医療総合大学として社会に貢献できる人材を養成することが社会的責務と感じています。特に若者が減っていく中で、我々の医療に携わるものとして、実践力は大変重要なことと感じています。どのような人材が社会には必要なのかを、是非大学にフィードバックしてほしいと思っております。是非、校友会の皆様と学園が一心同体となり、これからの医療を取り込む社会情勢に対応してきたいと考えています。皆様のご協力何卒よろしくお願いたします。」というお言葉をいただきました。その後の懇親会では、理学療法部会長の明比大会長から本学園が医療総合の養成校となるべく各領域の垣根を越え盛大に行いましょうというご挨拶をいただきました。続く乾杯の音頭を本部監査の岩本光司先生にご発声していただき会が開か

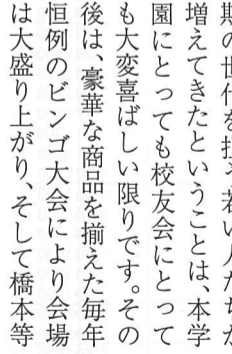
なってきた感がある大学ダンス部による華麗なダンスに会場もボルテージがあがり、例年ない豪華な総会となりました。このような吹奏楽やダンスなどに関する活動も、本学園の規模の拡大を感じることもでき、次の世代を担う若い人たちが増えてきたということは、本学園にとっても校友会にとっても大変喜ばしい限りです。その後は、豪華な商品揃えた恒例のビンゴ大会により会場は大盛り上がり、そして橋本等



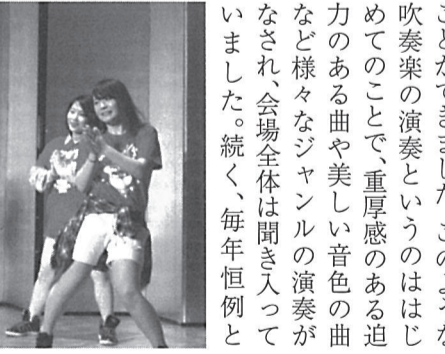
皆様の感想をお伺いし、この校友会総会を楽しみにされている方々が多く、またはじめて来られた方々の印象も大変良く校友会総会の重要性を再認識いたしました。本学園の校友会のような卒業生から成る大規模な組織というのは他に類をみないのではないのでしょうか。現在では、日本の社会情勢は様々なことがあり混沌としているように感じます。特に我々が携わる医療業界や介護業界は、制度の見直しや改変など日々目まぐるしく変化しています。しかし、今回で51回を迎える校友会総会に参加し、長い歴史と伝統に培われた強く深い繋がりが、現在の社会の中で行き残っていく活力になるのではないかと感じた時間となりました。

先生の歌が披露され、会場のボルテージは最高潮まで達しました。最後に東洋医療部会の古野忠光先生の万歳三唱で閉会の辞をいただきました。

校友会27年度総会 1
校友会(本部会) 2
新年会・役員懇親会・ゴルフコンパ 3
武田理事長ご挨拶 4
関西医療大学に至る歩み 5
東洋医療部会 6
柔整部会 9
理学療法部会 12
大学鍼灸部会 16
大学理学療法部会・ヘルスプロモーション部会 18
看護部会 19
兵庫県支部活動報告・総会 20
アメリカスポーツ医学研修報告 21
柔道大会 24
学園コーナー 26
新校友の声 30
同窓会だより・米寿お祝・計報者・編集後記 32



なってきた感がある大学ダンス部による華麗なダンスに会場もボルテージがあがり、例年ない豪華な総会となりました。このような吹奏楽やダンスなどに関する活動も、本学園の規模の拡大を感じることもでき、次の世代を担う若い人たちが増えてきたということは、本学園にとっても校友会にとっても大変喜ばしい限りです。その後は、豪華な商品揃えた恒例のビンゴ大会により会場は大盛り上がり、そして橋本等



皆様の感想をお伺いし、この校友会総会を楽しみにされている方々が多く、またはじめて来られた方々の印象も大変良く校友会総会の重要性を再認識いたしました。本学園の校友会のような卒業生から成る大規模な組織というのは他に類をみないのではないのでしょうか。現在では、日本の社会情勢は様々なことがあり混沌としているように感じます。特に我々が携わる医療業界や介護業界は、制度の見直しや改変など日々目まぐるしく変化しています。しかし、今回で51回を迎える校友会総会に参加し、長い歴史と伝統に培われた強く深い繋がりが、現在の社会の中で行き残っていく活力になるのではないかと感じた時間となりました。

皆様の感想をお伺いし、この校友会総会を楽しみにされている方々が多く、またはじめて来られた方々の印象も大変良く校友会総会の重要性を再認識いたしました。本学園の校友会のような卒業生から成る大規模な組織というのは他に類をみないのではないのでしょうか。現在では、日本の社会情勢は様々なことがあり混沌としているように感じます。特に我々が携わる医療業界や介護業界は、制度の見直しや改変など日々目まぐるしく変化しています。しかし、今回で51回を迎える校友会総会に参加し、長い歴史と伝統に培われた強く深い繋がりが、現在の社会の中で行き残っていく活力になるのではないかと感じた時間となりました。

皆様の感想をお伺いし、この校友会総会を楽しみにされている方々が多く、またはじめて来られた方々の印象も大変良く校友会総会の重要性を再認識いたしました。本学園の校友会のような卒業生から成る大規模な組織というのは他に類をみないのではないのでしょうか。現在では、日本の社会情勢は様々なことがあり混沌としているように感じます。特に我々が携わる医療業界や介護業界は、制度の見直しや改変など日々目まぐるしく変化しています。しかし、今回で51回を迎える校友会総会に参加し、長い歴史と伝統に培われた強く深い繋がりが、現在の社会の中で行き残っていく活力になるのではないかと感じた時間となりました。



皆様の感想をお伺いし、この校友会総会を楽しみにされている方々が多く、またはじめて来られた方々の印象も大変良く校友会総会の重要性を再認識いたしました。本学園の校友会のような卒業生から成る大規模な組織というのは他に類をみないのではないのでしょうか。現在では、日本の社会情勢は様々なことがあり混沌としているように感じます。特に我々が携わる医療業界や介護業界は、制度の見直しや改変など日々目まぐるしく変化しています。しかし、今回で51回を迎える校友会総会に参加し、長い歴史と伝統に培われた強く深い繋がりが、現在の社会の中で行き残っていく活力になるのではないかと感じた時間となりました。

弓永 久哲

校友会（本部会）

ご挨拶

校友会会長 林 利彦 (J13)



平成27年度を迎え、再任を受け、引き続き会長を拝命申し上げます。

近年の少子化現象に伴う大学全入時代となり、医療系学校においては、定員割れという厳しい現実の中、学園は激烈な競争に勝ち抜くため、武田大輔理事長はじめ、吉田宗平学長も懸命の努力をされています。リクルートの調査では関西圏の医療系大学の人気度において関西医療大学が上位にランク付けされており、学園発展の一翼を担う校友会も、活力のある若い力を糾合して、鋭知を結集し、出来る限りの努力をしていく決意が必要です。

年々若い校友会員が増えていく中、よりよい活動が出来るよう組織の整理編成を行い、大学校友会事務局も開設し、事務管理の分散でより安全で早い運営に尽力して参ります。全国で活躍する一人を超え、校友会が母校愛の絆を深め、有益な結合を図って校友会活動の基盤強化と充実発展と、全員のサポートの強化、地域支部活動意識の向上、および校友の積極的な校友会活動への参加を求めていきたいと思っております。伝統ある母校発展への貢献と会員増加による校友会の拡充を使命

けないと思っております。そのために我々関西校友会としての伝統と技術を日々研鑽し技術も経営もスペシャリストにならないければならないと思っております。

平成27年度の総会ではスイスホテル南海大阪において300名あまりの参加者の出席を頂き大変感謝申し上げます。校友会の最大事業である総会が近年回を増すごとに参加者が増加しています。

これも理事会において会場の変更や料理の内容、アトラクションやビンゴゲームの内容を検討し老若男女の会員に喜んで頂けるか努力した甲斐だと思っております。

関西医療学園校友会の伝統とは、古いと言っただけではなく、時代の経過と共に形作られ、その時代時代の英知が蓄積されてきた世代を超えて受け継がれてきたものです。正に校歌の中にそれが象徴されていると思っております。卒業生達（校友会）が昭和、平成を通じて、本学の理念を脈々と受け継ぎ、かつ後輩に伝えてきました。

校友会では専門学校・大学で知識として高い専門性の獲得と実践の教育と伝統をしっかりと受け継いだ新会員が柔道整復師・鍼灸師・理学療法士・看護師と成れるよう努力して参ります。

今後、学部も増える中、組織の整理にはこのことを避けては進めないと考えます。貴重なご意見、情報などがございましたら気軽に事務局までお寄せください。ご提供頂きたく皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

今後、学園・校友会の更なる発展を目指すためにも、卒業生の皆様方の倍旧のご理解とご支援を賜りますとともに、同窓会相互の親睦が図りやすい環境作りを目指し、同窓会活動の活性化に尽力してまいります。考えておられます。最後になりましたが、会員の皆様からのご指導、ご鞭撻をお願い申し上げますとともに、皆様の今後ますますのご活躍とご多幸をお祈り申し上げます。

関西医療学園校友会 平成26年度事業報告

Table of activities for the 26th fiscal year, including dates and locations of various events like general assemblies and department meetings.

関西医療学園校友会 平成27年度事業計画

Table of activities for the 27th fiscal year, including dates and locations of various events like general assemblies and department meetings.

平成26年度会計報告

Financial statement for the 26th fiscal year, showing income and expenditure details.

平成27年度予算書

Financial budget for the 27th fiscal year, showing income and expenditure details.

平成27年 新年会

平成27年の関西医療学園校
友会の新年会が、難波にある
「ホテルモントレーグラスミヤ
大阪」で開催されました。23
階のアマリーの間という高層
階で、夜景が一望できる豪華
な非常に綺麗な会場で行われ
ました。毎年ではありませんが、
校友会役員の先生方、専門学
校や大学の先生方が来られ、
例年にも増して大勢の先生方
がお越しになり盛大に行われ
ました。新年会の司会は、大
学理学療法部会の西村健先生
にさせていただきましたが、西
村先生のはつらつとした司会
進行がとても印象的でした。



はじめは林利彦会長により
ご挨拶をいただきました。ご
祝辞では、武田秀孝先生から
いただき、今年3月で校長職
を辞されるということで長年
の思いをお話されました。さ
らには、今後も校友会とのつ
ながりをもっと深め関西医療
学園の発展に貢献したいとい
う思いもお話され、とても感
慨深いものとなりました。そ
の後は、大学の吉田宗平学長
によりご挨拶をいただき、新
たな学科の設立を踏まえ医療
総合大学として社会に貢献で

役員交流懇親会開催

きるよう努力していきたいと
いう意気込みをお話されまし
た。乾杯は、学園理事長でい
らっしゃいます武田大輔先生
に今後の抱負とこれからの学
園と校友会のさらなる発展に
関しての言葉と乾杯のご発
声をいただきました。今年は
会場も高層階ということで例
年とは違った雰囲気で行われ
た事もあり、非常に豪華な会
となった印象がありました。



また食事も豪華で、先生方は
部会の垣根を越え様々な領域
の先生方とお話をされており
活気のある懇親会となりました。
最後に恒例の橋本等先生
の歌で盛り上がった後に関孝
一先生の万歳三唱で新年会が
無事に終了となりました。

平成27年7月4日（土）、天
王寺のシェラトン都ホテル大
阪で関西医療大学校友会鍼灸
部会の常任理事会と関西医療
学園校友会の役員交流懇親会
が開催されました。



弓永 久哲



今回の常任幹事会の議題は、
11月1日に行われます学術研
修会の件と10月に予定してお
ります九州支部総会・学術研
修会の件でした。



役員交流懇親会は、約10
0名の校友会役員の先生方な
らびに学校教職員の方々にお
集まりいただきました。初め
に林利彦会長の挨拶から始ま
り、平成27年度校友会役員の
紹介、武田大輔理事長のご挨
拶ならびに関西医療学園の教
職員のご紹介がありました。

会は和やかに進行し、恒例
の関西医療学園の学園歌の斉
唱を行い、古野忠光監査の万
歳三唱、関西医療学園校友会
副会長児玉陽先生の閉会のあ
いさつで幕を閉じました。

黒山 紀男

関西鍼灸柔整協同組合は、皆様を「全力でサポート」

関西医療学園ならびに関西医療学園校友会の皆様には、協同組合の運営にご支援・ご協力いただき感謝しております。

近年、柔道整復・鍼・灸・あん摩マッサージ指圧の分野は、競争力が必要となっており、技術力の向上・保険業務のスリム化・賠償責任保険など万が一のバックアップなどを柱として、皆様を「全力でサポート」させていただきます。在校生ならびに開業間近の先生には、将来設計や方向性に関して講習会やアドバイスなどもさせていただきます。また、多様化する医療の現場において、次に何が必要かを見極め、準備しております。

協同組合としての社会的使命を果たすとともに、事業内容の透明性を高め、業界から信頼される協同組合を目指しております。

今後とも宜しく願い申し上げます。

ホームページを随時更新中

<http://www.eonet.ne.jp/~kansai-kumiai/>

関西鍼灸柔整協同組合

〒558-0011 大阪市住吉区菟田6-18-13
TEL.06-6608-8226 FAX.06-7494-5917
E-mail info_ksjk@iris.eonet.ne.jp

校友会 ゴルフコンペ

第21回関西医療学園校友会ゴルフコンペが9月6日（日曜日）に大阪府南河内郡グロワールゴルフ倶楽部で開催されました。

林利彦校友会会長の挨拶の後、7時21分金剛、千早、赤坂コースに分かれて順次スタートして行きました。

参加者54名（15組）で、競技方法は、Wペリア方式で行われました。優勝されたのは、上野勤二先生（赤坂50 千早46）でした。昨年は8月末から雨が続き台風もきました。今年は9月に入り秋雨前線が張り出し天候の心配をしていましたが、当日は、雲行きが悪いもののプレーには支障がなく、各自好プレー珍プレー続出の中、楽しくプレーができたと思います。

そして参加者全員が満足して帰路に着きました。参加の方々は思い通り



の賞品を持ち帰ることができたでしょうか？

来年も、多数の参加目標として開催しますので、会員同志の誘い合い、初参加、初心者の方の参加、そして女性会員の参加も大歓迎いたします。来年は9月4日（日曜日）グロワールゴルフ倶楽部で開催いたしますので、参加お待ちしております。

岩本 光司

ご挨拶

理事長 武田 大輔



イスホテル南海大阪で開催いただき、梅雨時期にもかかわらず多数の校友の皆様が参加があり、お元氣な姿を見せて頂き、皆様とお話することができ、大変楽しい時間をすごさせて頂き嬉しく感じております（お話し、ご挨拶できなかった校友の皆様には申し訳ございませんでした）。専門学校を卒業されてからかなりの年数を経られた方も、大学の学

科増設に伴って現在2学部5学科となった大学理学療法学科やヘルスプロモーション整理学科や保健看護学部保健看護学科の新たな若い卒業生の皆さんもたくさん参加され、今回の総会も300名を優に超え、懇親会では皆さんが和気藹々と歓談される姿を、やはりこういった医療系の分野の校友会活動、そして校友と学校との結び付きは日本一であると感じました。また、校友の皆様には、それぞれの医療の分野でその役割を全うされ頑張っておられ、社会に多くの卒業生の皆様が貢献されているのだと考えると学園運営は、細心の注意を払いながらしっかりと行わねばならないという責務の重要性の再

大の設置より30年となりますが、その他の学科は未だ若い学科にも関わらず大手リクルート社の高校生への調査で、これだけの良い評価を頂いております。これは大学の各学科の卒業生の皆様には当然、専門学校卒業生の皆様の要請とご協力で設置することができた大学ですので専門学校卒業生の皆様にも誇りに思っています。厚労省では、今後の医療の対策として地域包括ケアシステムという施策を打ち出し、医師をはじめとするあらゆる関係職種の方々と連携し地域の医療・保健を支えていく方向性を示しております。この地域包括ケアシステムの輪の中に保健師・看護師・理学療法士はもとより、あはき師・柔整師も入れるということですが、今後は、急速に変わっていく医療や保健をとりまく環境の変化に対応できるよう教育現場でも何かしらの対応をせねばなりません。校友の皆様にはそういった点でも現場で必要とされる実践知・実践的技術などの内容について学術研修会も含めて情報を頂けたら学校での教育も、卒後の臨床教育としても現場の求めに対応し充実していきけると思います。

学苑にとっては、学生不在では、いくら高邁な教員としての志や高い技術・知識があっても何の役にも立たないものとなってしまいますので、

平素は、林会長をはじめ役員、校友の皆様には学園にも多大なるご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。昨年平成26年度は、理事長を拝命し、その重責にプレッシャーを感じながらも皆様のご協力を得て平成27年度をおかげ様で無事迎えることができましたこと併せて感謝申し上げます。平成27年度4月よりは、専門学校の校長職も拝命いたしました。さらにより善き専門学校とするためにその役割を全うできるよう引き続きどうぞ校友の皆様方には学園に色々とお力添えを賜れますよう宜しくお願い申し上げます。

大学の方は、平成27年度入学生より、理学療法学科では40名から60名へ、保健看護学科では80名から90名へと地域社会と受験生からの需要に対応し、それぞれの学科の先生方にも理解と協力を得て、文部科学省に申請し定員を増加することができました。嬉しいお知らせとしては、保健看護学部看護学科では、本年度の卒業生の保健師の国家試験合格率が開設以来初の100%を達成しております。また保健医療学部については、2015年のリクルート社のカレッジマネジメント190号での進学ブランド調査で、高校3年生が選ぶ「志望したい」大学ランキングでの医療・保健・衛生分野において、関西圏で本学が神戸大学（1位）、大阪市立大学（2位）について3位にランキングされました。平成19年の理学療法学科と大学院（保健医療学研究所）の新設より立て続けに平成20年にヘルスプロモーション整理学科、平成21年に保健看護学部保健看護学科、平成23年には臨床検査学科と増設して

し、まだ少し若い大人かと思われまので、引き続き校友の皆様には、さらに成長できるように見守り育てて頂けますよう宜しくお願いします。

さて、現在の医療を巡る環境は、少子高齢化に生産人口の減少、医療サービスの多様な目まぐるしく変化していき追いつくだけでも大変な状況かと思われま。厚生労働省では、今後の医療の対策として地域包括ケアシステムという施策を打ち出し、医師をはじめとするあらゆる関係職種の方々と連携し地域の医療・保健を支えていく方向性を示しております。この地域包括ケアシステムの輪の中に保健師・看護師・理学療法士はもとより、あはき師・柔整師も入れるということですが、今後は、急速に変わっていく医療や保健をとりまく環境の変化に対応できるよう教育現場でも何かしらの対応をせねばなりません。校友の皆様にはそういった点でも現場で必要とされる実践知・実践的技術などの内容について学術研修会も含めて情報を頂けたら学校での教育も、卒後の臨床教育としても現場の求めに対応し充実していきけると思います。

学苑にとっては、学生不在では、いくら高邁な教員としての志や高い技術・知識があっても何の役にも立たないものとなってしまいますので、

さて、一年を通して校友会の皆様には、様々な行事を開催頂いており、特に林会長をはじめ担当の役員の皆様には、ボランティア精神、奉仕の精神を持って様々な行事の実行をご担当頂いていることに大変感謝しております。その中でも最も大きな行事の校友会総会を今年度は6月20日にス

を行うにあたって臨床現場での見学から就職につながる教育システムの構築まで、学生を受け入れて頂ける卒業生の諸先生方の協力なくしては成り立ちませんので、校友の皆様にはこの点においてもどうぞ今後ともご協力をお願い致します。

大学の方は、平成27年度入学生より、理学療法学科では40名から60名へ、保健看護学科では80名から90名へと地域社会と受験生からの需要に対応し、それぞれの学科の先生方にも理解と協力を得て、文部科学省に申請し定員を増加することができました。嬉しいお知らせとしては、保健看護学部看護学科では、本年度の卒業生の保健師の国家試験合格率が開設以来初の100%を達成しております。また保健医療学部については、2015年のリクルート社のカレッジマネジメント190号での進学ブランド調査で、高校3年生が選ぶ「志望したい」大学ランキングでの医療・保健・衛生分野において、関西圏で本学が神戸大学（1位）、大阪市立大学（2位）について3位にランキングされました。平成19年の理学療法学科と大学院（保健医療学研究所）の新設より立て続けに平成20年にヘルスプロモーション整理学科、平成21年に保健看護学部保健看護学科、平成23年には臨床検査学科と増設して

し、まだ少し若い大人かと思われまので、引き続き校友の皆様には、さらに成長できるように見守り育てて頂けますよう宜しくお願いします。

さて、現在の医療を巡る環境は、少子高齢化に生産人口の減少、医療サービスの多様な目まぐるしく変化していき追いつくだけでも大変な状況かと思われま。厚生労働省では、今後の医療の対策として地域包括ケアシステムという施策を打ち出し、医師をはじめとするあらゆる関係職種の方々と連携し地域の医療・保健を支えていく方向性を示しております。この地域包括ケアシステムの輪の中に保健師・看護師・理学療法士はもとより、あはき師・柔整師も入れるということですが、今後は、急速に変わっていく医療や保健をとりまく環境の変化に対応できるよう教育現場でも何かしらの対応をせねばなりません。校友の皆様にはそういった点でも現場で必要とされる実践知・実践的技術などの内容について学術研修会も含めて情報を頂けたら学校での教育も、卒後の臨床教育としても現場の求めに対応し充実していきけると思います。

学苑にとっては、学生不在では、いくら高邁な教員としての志や高い技術・知識があっても何の役にも立たないものとなってしまいますので、

さて、一年を通して校友会の皆様には、様々な行事を開催頂いており、特に林会長をはじめ担当の役員の皆様には、ボランティア精神、奉仕の精神を持って様々な行事の実行をご担当頂いていることに大変感謝しております。その中でも最も大きな行事の校友会総会を今年度は6月20日にス

を行うにあたって臨床現場での見学から就職につながる教育システムの構築まで、学生を受け入れて頂ける卒業生の諸先生方の協力なくしては成り立ちませんので、校友の皆様にはこの点においてもどうぞ今後ともご協力をお願い致します。

大学の方は、平成27年度入学生より、理学療法学科では40名から60名へ、保健看護学科では80名から90名へと地域社会と受験生からの需要に対応し、それぞれの学科の先生方にも理解と協力を得て、文部科学省に申請し定員を増加することができました。嬉しいお知らせとしては、保健看護学部看護学科では、本年度の卒業生の保健師の国家試験合格率が開設以来初の100%を達成しております。また保健医療学部については、2015年のリクルート社のカレッジマネジメント190号での進学ブランド調査で、高校3年生が選ぶ「志望したい」大学ランキングでの医療・保健・衛生分野において、関西圏で本学が神戸大学（1位）、大阪市立大学（2位）について3位にランキングされました。平成19年の理学療法学科と大学院（保健医療学研究所）の新設より立て続けに平成20年にヘルスプロモーション整理学科、平成21年に保健看護学部保健看護学科、平成23年には臨床検査学科と増設して

し、まだ少し若い大人かと思われまので、引き続き校友の皆様には、さらに成長できるように見守り育てて頂けますよう宜しくお願いします。

さて、現在の医療を巡る環境は、少子高齢化に生産人口の減少、医療サービスの多様な目まぐるしく変化していき追いつくだけでも大変な状況かと思われま。厚生労働省では、今後の医療の対策として地域包括ケアシステムという施策を打ち出し、医師をはじめとするあらゆる関係職種の方々と連携し地域の医療・保健を支えていく方向性を示しております。この地域包括ケアシステムの輪の中に保健師・看護師・理学療法士はもとより、あはき師・柔整師も入れるということですが、今後は、急速に変わっていく医療や保健をとりまく環境の変化に対応できるよう教育現場でも何かしらの対応をせねばなりません。校友の皆様にはそういった点でも現場で必要とされる実践知・実践的技術などの内容について学術研修会も含めて情報を頂けたら学校での教育も、卒後の臨床教育としても現場の求めに対応し充実していきけると思います。

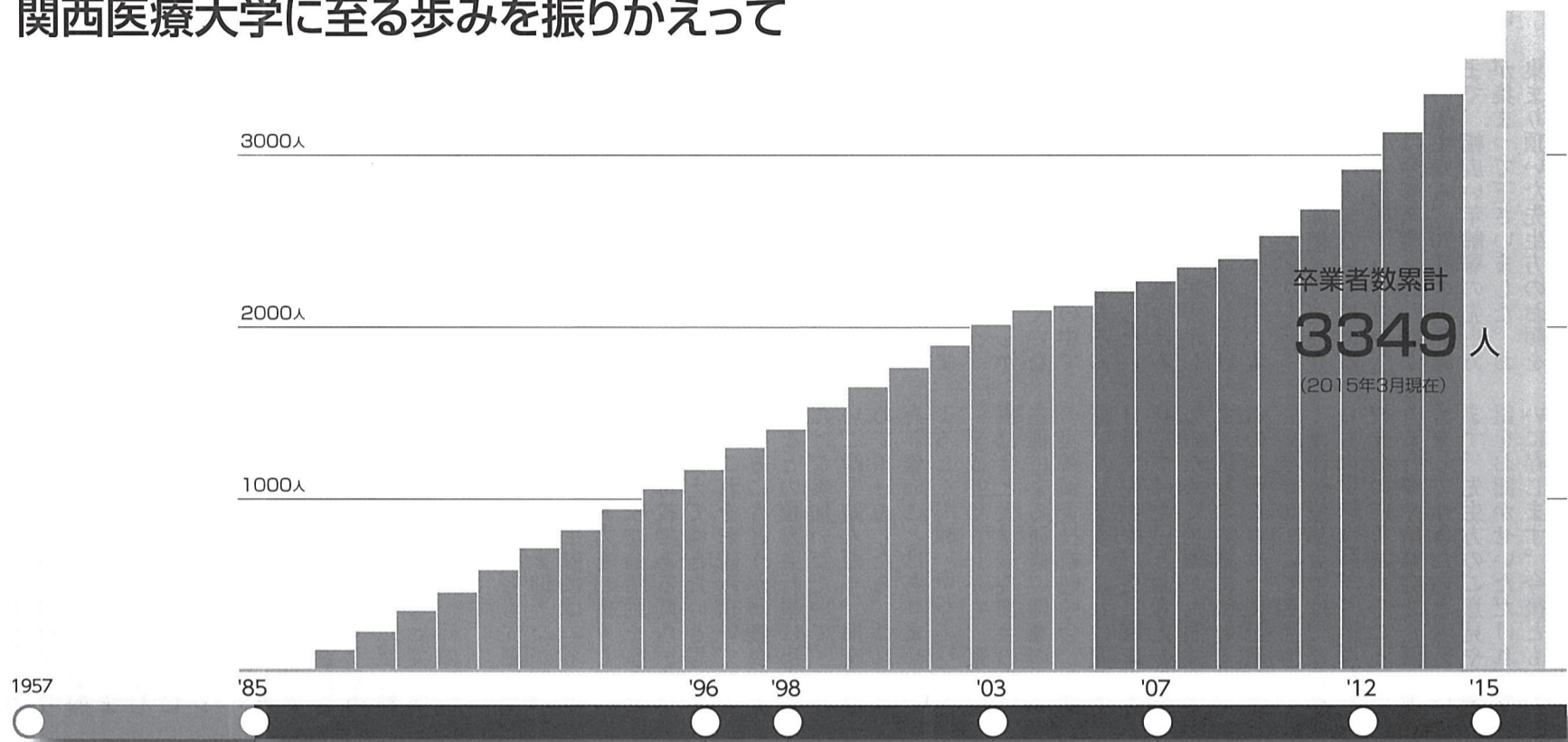
学苑にとっては、学生不在では、いくら高邁な教員としての志や高い技術・知識があっても何の役にも立たないものとなってしまいますので、



関西鍼灸短期大学 開学から30年。



関西医療大学に至る歩みを振りかえって



1957
○
関西鍼灸柔整専門学校
創立

1985年
(昭和60年)
関西鍼灸短期大学開学



鍼灸師が社会的信頼を得るために、医学的に裏付けられた高度の技術と教養を修得できるよう、短期大学を開学。附属診療所を併設し、臨床教育に力点を置きました。

1996年
(平成8年)
アスレティックトレーナー
コース設置



1994年に日本体育協会が創設したアスレティックトレーナー養成制度にいち早く対応し、同協会から養成に必要な講習の免除制度の認定を受けました。

1998年
(平成10年)
専攻科(鍼灸学専攻)を設置



卒業生の免許取得後の学びの場として、専攻科を設置。「鍼灸に関する専門知識をさらに深めたい」「治療技術に磨きをかけたい」という要望に応えました。

2003年
(平成15年)
関西鍼灸大学開学



4年制大学に昇格し、新たなスタートをきった本学では、時代をリードするハイレベルの鍼灸師を養成するという教育方針のもと、教育研究体制の充実と強化を図りました。

2007年
(平成19年)
関西医療大学に名称変更、
大学院を開設



学科増に伴い、大学名等を現在の名称に変更。また、鍼灸学科に東洋医療コースとスポーツトレーナーコースの2コースを設置し、それぞれ特色ある人材養成に努めました。

三〇年の歩み
学科の変遷からみた

関西鍼灸短期大学

○ 鍼灸学科

アスレティックトレーナー
コース設置 (平8)

○ 専攻科 (平10)



保健看護学科開設にあわせて5号館が完成し、キャンパスは現在の形となりました。

1985
(昭60)

関西鍼灸大学

○ 鍼灸学科 (平15)

2003
(平15)

関西医療大学

○ 東洋医療コース
スポーツトレーナーコース

○ 理学療法学科 (平19)

○ ヘルスポモーション/整復学科 (平20)

○ 臨床検査学科 (平25)

○ 保健看護学科 (平21)

○ 助産師課程設置

○ 大学院 保健医療学研究科

○ 鍼灸学専攻

○ 保健医療学専攻 (平23)

2007
(平19)

○ はり灸・スポーツトレーナー学科 (平24)

定員減

定員増

定員増

定員増

東洋医療部会

ご挨拶

東洋医療部会 宮井 健二 (S44)



校友会員の先生方におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素より校友会活動に格別のご理解、ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。部会長職を拝命いたしました。今年度より3期目を迎えることになりました。私のような浅学非才の者がこのような重責を務めさせて頂けますのも、ひとえに先生方のご尽力の賜物であると感謝しております。今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

本年3月末で武田秀孝先生が専門学校の校長職を退かれ、4月から武田大輔先生が新しく校長の任に就かれました。永年、武田秀孝先生のもとで務めてまいりましたので、淋しい気持ちがかたく、時の流れの無情というか、諸行無常のようなのを感じました。私は武田秀孝先生に多くのことを学びました。武田秀孝先生の誰にでも分け隔てなく親しく接する態度は、人としてのお手本だと思います。武田秀孝先生は年配の先生や卒業生だけでなく、どんなに若い卒業生に対しても同様で、いつもこやかに温かい笑顔で接せられます。笑顔は人の心を和ませ、心と心を向かい合わせるきっかけとなります。また仕事を進めるために、どんなに忙しい時でも必ず相

師匠と弟子、先輩と後輩、恩師と教え子、同級生どうしの繋がりなど数多くの絆がありました。この絆の強さこそ関西医療学園の誇りであり、また発展の礎となる原動力でした。時が移り、新しい時代に入って環境や設備、制度やシステムが変わったとしても、人と人との交わりが変わりはありません。どんな時代が来ても、何よりも大切にされるものだと信じています。私の夢は校友会を今まで以上に絆を深める場にする事で、関西医療学園を日本一絆の強い学校にすることです。そのため今後とも先輩の先生方にご指導を仰ぎながら、また若い先生方にはエネルギーシッなお力をお借りして、ますます校友会活動を盛んにして、母校である関西医療学園を支えてゆきたいと思っております。これをお読み頂いている先生方にもどうか研修会や総会などの校友会行事に出来るだけご参加いただき、新しいご縁を結んだり、旧交を温めて頂けましたら、これより有り難いことはありません。よろしくお願ひ申し上げます。平成28年5月から、東洋医療部会と大学鍼灸部会の合同主催による研修「開業のための実践鍼灸技術勉強会」を開催いたします。これは開業を目指す先生や、更に臨床力を身につけた先生とお考えの先生方のために企画した勉強会です。応募の詳細については、この「かんゆう」に記載がございますので参照下さい。東洋医療部会では、これからも大学鍼灸部会と協力して、校友会の絆を深めることが出来る行事や研修会を企画・運営してゆきたいと考えています。先生方のご意見やご希望をお聞かせいただければ幸いです。今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますように、お願ひ申し上げます。

関西医療学専門学校校友会 東洋医療部会平成26年度事業報告

- 平成26年
4月 5日 第58回 関西医療学専門学校 入学式 会長出席
20日 第1回合同学術研修会開催
(東洋医療部会・大学鍼灸部会)
於:関西医療学専門学校5階 大ホール
25日 第1回五役委員長会議 担当役員出席
於:校友会室
5月23日 第1回理事会 理事出席
於:校友会室
6月13日 第1回総務・広報合同委員会 担当役員出席
於:校友会室
21日 平成26年度 校友会総会
於:シェラトン都ホテル大阪
7月 6日 第2回合同学術研修会開催
(東洋医療部会・大学鍼灸部会)
於:関西医療学専門学校5階 大ホール
19日 役員交流懇親会 担当役員出席
於:ホテルラゾーナ大阪
8月22日 第2回総務・広報合同委員会 担当役員出席
於:校友会室
9月12日 第3回総務・広報合同委員会 担当役員出席
於:校友会室
26日 第2回理事会 理事出席
10月24日 第2回五役委員長会議 担当役員出席
於:校友会室
11月 1日 会報「かんゆう」第29号協賛(6840通発送)
1・2日 関西医療大学 関西祭後援
2日 第3回合同学術研修会開催
(東洋医療部会・大学鍼灸部会)
於:関西医療大学 5号館3階 講堂

関西医療学専門学校校友会 東洋医療部会平成27年度事業計画

- 平成27年
4月 4日 第59回 関西医療学専門学校 入学式 会長出席
4月19日 第1回合同学術研修会開催
(東洋医療部会・大学鍼灸部会)
於:関西医療学専門学校5階 大ホール
第1回理事会 開催
5月 第2回理事会 開催
6月 第3回理事会 開催
第1回総務・広報合同委員会 開催
20日 平成27年度 関西医療学専門学校校友会総会
於:スイスホテル南海大阪
7月 4日 役員交流懇親会 担当役員出席
於:シェラトン都ホテル大阪
5日 第2回合同学術研修会開催
(東洋医療部会・大学鍼灸部会)
於:関西医療学専門学校5階 大ホール
10月 会報「かんゆう」30号協賛
11月1・2日 関西医療大学 関西祭後援
1日 第3回合同学術研修会開催
(東洋医療部会・大学鍼灸部会)
於:関西医療大学 5号館3階 講堂
第4回理事会
12月13日 第4回合同学術研修会開催
(東洋医療部会・大学鍼灸部会)
於:関西医療学専門学校5階 大ホール

東洋医療部会平成26年度会計報告

Table with columns: 収入の部 (前年度繰越金, 部会分配金, 学術助成金, 利息), 支出の部 (事業費, 活動費, 通信費, 事務用品費, 慶弔費, 役員会議費, 印刷費, 助成費, 広告費, 予備費, 次期繰越金). Total income: 12,964,279; Total expense: 13,189,558.

東洋医療部会平成27年度予算書

Table with columns: 収入の部 (前年度繰越金, 部会分配金, 学術助成金, 利息), 支出の部 (事業費, 活動費, 通信費, 事務用品費, 慶弔費, 役員会議費, 印刷費, 助成費, 広告費, 予備費). Total income: 13,511,404; Total expense: 13,511,404.

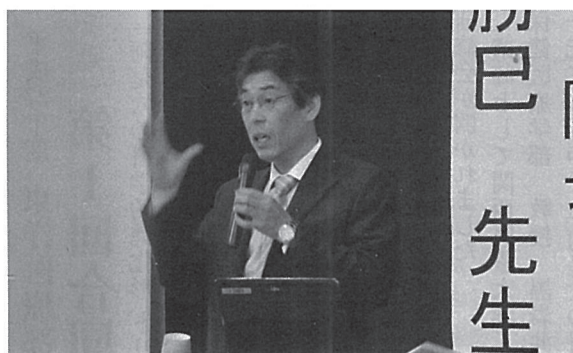
平成26年度 東洋医療部会・大学鍼灸部会 第4回合同学術研修会

「肩こりは治さなくていい！」
川崎針灸院院長 川崎勝巳先生

平成26年12月14日（日）に関西医療学園専門学校5階大ホールにて、関西医療学園専門学校校友会東洋医療部会、関西医療大学校友会鍼灸部会による今年度最後の合同学術研修会が行われました。

今回は講師としてお招きしたのは川崎針灸院院長、川崎勝巳先生です。川崎勝巳先生には昨年、「昨年と腰痛・膝痛について」ご講演して頂き、今回は鍼灸治療の現場で最も遭遇する頻度の高い「肩こり」についてのご講演を賜りました。

ほとんどの鍼灸師が肩こりの治療を行っていますが、実際に肩こりの定義や発生のメカニズムについて詳しく学ぶ研修会などはあまり行われていません。そこで今回は肩こりについて深い理解を得て、肩こり解消のアプローチを探ることを目的に、「開業鍼灸師に捧げる、肩こりは治さなくていい！」という演題でご講演して頂きました。



講演後半では実技披露となり、実際に出席されている先生方の中から、数人の方にモデルになりました。肩こりは僧帽筋だけではなく、大・小胸筋や三角筋からアプローチしながら、正確

講演前半では肩関節の詳細なスライドを映しながら、肩関節の構造や運動機能について詳しく解説していただきました。筋肉の解剖講義は川崎先生の30年の臨床経験に基づいたお話も交えながら、解説していただいたので大変勉強になりました。また我々が言うところの肩こりと、欧米で認識されている肩こりとの比較を行い、実は肩こりというのは日本特有の訴えであることが解りました。欧米では日本という肩こりという概念はなく、肩背部における痛みという概念しかないということが解りました。



に筋肉を確認する触診の重要性を改めて認識させられました。実技後もたくさん質問が寄せられたが、川崎先生の軽妙なトークを織り混ぜながら分かりやすく丁寧に教えて頂きました。川崎先生は「開業鍼灸師は肩、腰、膝をきちんと治療出来ないといけない。」と言われ、3回シリーズのご講演を締めくくられました。川崎先生のご講演は3回とも150名以上の先生方が出席して下さり、大盛況の内に終えることができました。これもひとえに出席して下さった校友の先生方のお陰だと思っております。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

吉田 晴一



平成28年度

「開業のための実践鍼灸技術勉強会」受講生募集のお知らせ

開業を目指している鍼灸師に対して、より実践的な鍼灸治療技術を少人数体制で学ぶ勉強会を開催いたします。つきましては下記の要領で受講生を募集いたします。

講師：川崎勝巳先生（川崎針灸院 院長） 場所：関西医療学園専門学校内 実技室（大阪市住吉区菟田6丁目18-13）
時間：14:00～17:00 日程と講習内容：平成28年5月～10月（全10回シリーズ）

回数	日程			勉強会 内容
第1回	5月	14日	土曜日	「腰痛治療」
第2回		28日	土曜日	「膝関節治療」
第3回	6月	11日	土曜日	「その他の下肢の治療」
第4回		25日	土曜日	「肩こりの治療」
第5回	7月	9日	土曜日	「肩関節治療」
第6回		23日	土曜日	「その他の上肢・頸部の治療」
第7回	9月	10日	土曜日	「自律神経・不定愁訴・うつ治療」
第8回		24日	土曜日	「消化器疾患の治療」
第9回	10月	8日	土曜日	「呼吸器疾患の治療」
第10回		22日	土曜日	「婦人科疾患・小児鍼・ベビーマッサージ」

講習費：35,000円（全10回分）・・・一括前納していただきます

受講生定員：12名（応募多数の場合は選考させていただきます）

応募資格：本校専門学校・短大・大学の卒業生で鍼灸師の免許を有するもの

応募期間：11月1～30日

応募方法：関西医療学園専門学校 宮井健二までメールでお申し込み下さい

メール記載事項：氏名、卒業年、卒業学科、取得している医療資格

宮井アドレス：miyai@kansai.ac.jp

電話連絡先：06-6699-2222（関西医療学園専門学校 東洋医療学科 宮井健二）

応募結果の通知：12月中旬（ご本人へ連絡させていただきます）

主催：関西医療学園専門学校 校友会 東洋医療部会

関西医療大学 校友会 鍼灸部会

注意：資料および実技に関する実習道具の費用は全て講習費に含まれます

平成27年度 東洋医療部会・大学鍼灸部会 第1回合同学術研修会

「阿是穴の科学的進化形トリガーポイントとその臨床活用」
関西医療大学 保健医療学部 黒岩共一先生

平成27年4月19日(日)に関西医療学専門学校5階大ホールにて、関西医療学専門学校校友会 東洋医療部会、関西医療大学校友会 鍼灸部会による今年度最初の合同学術研修会が開かれました。

講師として関西医療大学 保健医療学部 教授 黒岩共一先生をお招きし「阿是穴の科学的進化形トリガーポイントとその臨床活用」についてご講演を賜りました。黒岩共一先生は、日本を代表するトリガーポイントセラピストであり、トリガーポイント研究における第一人者であります。今回の参加人数は150名を超えるほどの先生方のご参加をいただきました。



私自身トリガーポイントという言葉はよく聞くことがありますが、実際に講演で拝聴するのは初めての機会でしたので、とても楽しみにしていました。

黒岩先生は、トリガーポイントは痛みが再現される場所という最初の説の疑問を解くことで、トリガーポイントはなぜ必要なのか、なぜ治るのかを明確に説明され、運動器の治療になくてはならないものであ



ることにたどりつかれました。そのきっかけであるのが、治療中にトリガーポイントを探している時に、患者さんの口から「それ！」という言葉でした。患者さんにその意味を聞いても即答できない！なぜ!?この言葉はなんであるか?、そんな疑問が生まれたそうです。あーそれぞれの本質や特徴をみつけることで、あーそれそれ！の意味を探し出せるのではないかと、そのようなお話から前半の講演ははじまりました。講演内容はとても興味深く、トリガーポイントは痛みの発生源であること、認知と機械受容性疼痛、侵害受容性疼痛との関連性や疼痛の種類の見分け方、疼痛に対する鍼効果の有無、そして、命にかかわる関連痛を見分ける部位など、先生の多くの臨床経験を交えながら詳しく分かりやすくお話を聞いていただきました。最後に黒岩先生の責任トリガーポイントは痛みの発生源を見つける技術であり、筋接合部、腱接合部に多く存在すること、そして体の深い場所にあるために鍼のリスクはあるが、ひとつひとつのリスクを解決していくことで、1回の施術で大きな成果を出してくれる場所でもあるというお話でした。

講演後半では実技を披露していただきました。内容は坐骨神経痛に対してトリガーポイントを視診に、発生しやすい筋である、小殿筋、梨状筋の取り方をはじめ、仰臥位での小殿筋へのアプローチの必要性、腰痛



あたり、「イタキモチイイ」という感覚が乗ることの重要性についても丁寧に解説いただきました。その他、すぐに臨床で使えるような講演内容が多く、質疑応答では参加されている先生方から沢山の質問が出ていました。どのような質問に対しても1つ質問すれば10の答えが返ってくるほど、詳しく丁寧で、学生や臨床経験の浅い鍼灸師にとっても分かりやすく説明を入れながらお話をしていたいただきました。

今回ご講演いただき「責任トリガーポイント」は臨床にとっても効果をだせるものであること、そして黒岩先生のように、少しでも疑問があったら、あきらめずに探し続けることで大きな結果がついてくることも学ばせていただきました。

牧野 一永

平成27年度 東洋医療部会・大学鍼灸部会 第2回合同学術研修会

「小児はり効果と治療アトピー性皮膚炎」
まり鍼灸院 中村真理先生

平成27年7月5日(日)関西医療学専門学校5階大ホールにて、関西医療学専門学校校友会 東洋医療部会・関西医療大学校友会 鍼灸部会による合同学術研修会が開催されました。



第2回学術研修会は、「まり鍼灸院 院長 中村真理先生」をお招きし、「小児はり効果と治療 アトピー性皮膚炎」について「治療効果」「小児鍼のポイント」「実技」の3つのテーマでご講演を賜りました。

中村先生は、治療院での施術の傍ら、様々な学会での発表や講演も積極的に行われ「小児はりの普及」にご尽力されておられます。この日も小児はり治療の第一線級で活躍されている先生の講演とあって、170名を超える先生方に御参加いただきました。



古来より関西地方では「小児はり」が盛んに行われており、「身近な小児疾患の治療法」として定着しています。地域・地区に必ずと言って良いほど「夜泣き・かん虫治療の名人先生」が存在し、私も幼少期大変お世話になりました。その「小児鍼は効く」という事実、これは今も昔も「人から人への口伝え」が基本であります。しかし、本講演の最初のテーマ「小児はりの治療効果について」では小児はりの治療効果データ(男性31名・女性6名)を公表して頂き、

「夜泣き・かん虫・アレルギー」の3大症状の治療後、全ての症状で何らかの改善結果を確認したデータや「保護者を対象として治療に対する満足度」のデータでは「大変満足している：90%以上」、「悪い評価は無し」という結果をご披露して頂きました。その結果を鑑み、中村先生より「小児鍼治療は鍼灸業界で自信を持って推奨できる領域である」という力強いお言葉がありました。今後このデータを元に今まで以上に「小児はりは効く」という発信を鍼灸師自らが行っていく必要があると感じました。

が薄くなってきましたね」「青かった眉間が普通の肌色になりましたね」など、その都度保護者の方と確認を取りながら治療を進めていくことが大切だ。この確認が保護者との信頼関係に結びつき、その信頼関係は子供さんに伝わり治療の継続に繋がるものであることを学びました。



休憩のあと「実技」を披露していただきました。今回は中村先生が実際に治療している5名のかわいい患者様に来校して頂き、アトピー性皮膚炎の小児はり治療を行って頂きました。症状や証別に「い鍼」「大師流小児鍼」「お灸」などを用い、手際良く施術されておられました。「湿疹が薄くなる」「赤みがひく」などの治療効果も確認することができ、「小児鍼効果の凄さ」を認識できる良い機会となりました。その他に、子供たちを喜ばせる演出(施術後、クジを引いて景品が貰える♡)や保護者の皆さんも交えての和気あいあいとした治療など、まるで「家庭の中で施術を行っている」雰囲気を感じることができて大変参考になりました。

最後にこの素晴らしい治療法がもっともっと世間に広がり「元氣な子供たちが走り回る世の中」になることを願い、自らも「小児はり」について今更以上世間に向け発信して行こうと誓いました。

徳野 哲也

柔整部会

ご挨拶

柔整部会会長 児玉 陽 (J23 K25)



平成27年 度を迎え、 校友会の 皆様、柔整 個人個人で何が出来るの

部会執行部のご協力に感謝 申し上げます。

前回に続きもう一期会長 として仕事させていただきました こととなりました。現在七 部会で活動しています。他 部会の会長とも連携を取り 合い関西校友会がますます 発展していきまますよう努力 していききたいと思ってお

とくに学術においては 学ヘルスプロモーション部 会との合同で年三回行える よう協力して実行して おります。 4人に1人が65歳以上の 中、後期高齢者医療制度、 国民健康保険料の値上げ、 組合健保・国民健康保に ける審査会社の審査等、患者 さん特に高齢者来院が減っ っていく状況の中、先生方 のご苦勞、特に新しく開業さ れた先生方には厳しい状況 になると思われます。消費

医療人としての技術習得に 励み、また研修会にも参加 していただき、地域と一緒 に発展するよう努力してほ しいと思います。

会員の皆様は伝統ある関 西で学んだ学術・技術・倫 理に於いて優れた柔整師で ある事を自負し、がんばって いただきたいと思います。

柔整部会も若い先生方の 協力を得て、学術技術の向 上を目指せるような学術研 修会や柔道大会などの救護 での臨床体験に参加できる よう刷新していききたいと 思っております。

今年度も学術・柔道をは じめその他情報提供等に力 を入れて活動して参ります。 これからも地域との交流、 社会への貢献として柔道を はじめ救護活動・ホームペー

学園においては昨年、武 田大輔先生が理事長となら れ、新しい風の元、我々関 西医療学園校友会会員の皆 様が力を合わせて、この荒 波を乗り越えて行かなくて はならないと思ひます。 関西鍼灸柔整協同組合と 協力し、より多くの組合員 が増えて保険請求がスムー ズになるよう努力していかなければならないと思ひま す。 我々柔道整復師が生きて いくためにも基本に戻って

関西医療学園専門学校校友会 柔整部会平成26年度事業報告

自 平成26年4月 1日 至 平成27年3月31日

Table of activities for the 26th fiscal year, including items like '第58回関西医療学園専門学校入学式' and '第1回五役委員会議'.

関西医療学園専門学校校友会 柔整部会平成27年度事業計画

自 平成27年4月 1日 至 平成28年3月31日

Table of activities for the 27th fiscal year, including items like '第59回関西医療学園専門学校入学式' and '第1回本部会理事会議'.

柔整部会平成26年度会計報告

Financial statement table for the 26th fiscal year, showing income and expenses with columns for '科目', '予算額', and '決算額'.

柔整部会平成27年度予算書

Financial statement table for the 27th fiscal year budget, showing income and expenses with columns for '科目', '予算額', and '予算額'.

平成26年度 柔整部会学術研修会 「介護事業について」

(株)ライフケア
代表取締役 一谷 勇一郎
トリプルゲットグループ
税理・労務事務所 理事 原川 健

- 関西医療学園専門学校
講堂大ホール
- ◆1部目◆
 - ◎「介護事業について」
 - ◆2部目◆
 - ◎「助成金の活用」
 - ◎参加者／118名

今回は学術としては初めての「介護」です。2030年「医療・福祉」が最大の産業になるなかで我々もしっかりとした知識を持ち、介護に参入していかなくてはならない思いから開催させて頂きました。また行政も介護を進める意味で数々の助成金を提案しています。それらの活用の仕方、またどちらかといえば我々が苦手な税理の面を日本の働き甲斐日本一（従業員100名以下）トリプルゲットグループに講演して頂きました。

講演の内容は割愛させて頂きますが会員の先生方の真剣な眼差しとメモを取る姿勢に数々の講演、セミナーを開催している、トリプルゲットの役員の方々も驚かれました。

我々の業務（ニーズ）も10年単位で「変化」しています。その中で社会保障・共助（税金）を取り扱うからには行政の方向性と歩調を合わせなくては行けません。しかしそこには住民が求めるニーズとの格差があります。その格差に対してコンプライアンスを守りながら我々の強みを活かして地域住民からの支持が頂ければ「変化」を見出せるはずで

キーポイントは地域に即した医療と介護の連携を効率良く（多職種連携）行う、大きな視野を持ちながら地域の特性を考えた独占できる業務です。

県、市、区で医療と介護の問題は違います、人口の推移や高齢化率も地域差があります。今後はこの地域差を理解する事も大



切です。

日本が成熟した成長を続けるには「地域にて我々の活躍無しには成しとげる事は出来ない」この気持ちで忍耐を持って取り組んで行ければと思います。

最後に、大勢の先生方に参加して頂きました。私はいつも校友会の活動からチャンスを受けます。これも大勢の先生方の支えによるものです。

今後も学園の理念と、大勢の先生方と共に日々精進して参ります、ありがとうございます。



臨床に基づく トリガーポイントへのアプローチ

関西医療大学 黒岩共一教授

平成26年11月30日(日)関西医療学園専門学校 本館5階講堂にて学術を行いました。

関西医療大学 黒岩共一教授による「臨床に基づくトリガーポイントへのアプローチ」です。今回は手技を中心に講義して頂く為に助手の方6名にも参加して頂きました。またあまりに参加者の方が多いと講義に参加出来ない方が出るのでとは言う事で人数を制限させて頂きました。この人数を制限する事には議論が起きました。今後の課題にしたいと思えます。

講義の内容をお聞きして問題を起している責任トリガーポイントの触診の仕方が厳密で驚きました。やはりこれだけ厳密に触診を行わなければ効果が出ないと改めて感じました。黒岩教授には今後も学術の講義を続けて頂けませんかとお願いをさせて頂いています。黒岩教授のご予定は再来年までございりだと言います。しかし27年度3月に今回の講義を進捗させて再度、講義を行って頂ける事になっていきます。ありがとうございます。

学術を準備させて頂いている私どもとしては単発の学術と継続して学べる学術と分けて行う事が出来ればと考えています。単発の学術が時事問題や今後のニーズについて、継続して学ぶ学術には参加者人数の問題もあ

りますが新卒や学生の方々に自身の進路や開業に向けての準備をして頂く意味でもまた進路が決まっているまたは開業している先生方にも新たな価値を自身の身に付ける為に共に学んで頂ければと思います。

今回の黒岩教授の講義は容易に参加出来ないと思えます。プライベートで受講すれば驚きの価格です。(講義は十分価値があります)がなかなか踏み出せない価格です。しかしそれだけの価格でなければ研究が進まないと言います。個人では出来ない事を黒岩教授が組織化して研究を下さっていると言います。その研究結果を我々に分けて頂けると言う事は大変価値があります。

まだまだ柔整部会の学術運営は上手く組織化が出来ていません。今後はお知らせの内容を迅速にまた経費を軽減させ1年の学術の内容を年度初めにお知らせ出来る体制に向けて努力して行きたいと思えます。

学術開催に人力を尽くして頂きました。先生方また事務の方々にはいつも感謝しております。ありがとうございます。次回もよろしくお願い申し上げます。

一谷 勇一郎

水毒・お血の判定と処置法

田中整骨院院長 田中信孝先生

平成27年7月12日
専門学校5階

平成27年度第1回目の合同学術は毎年開催を御願しておりましたが、田中信孝先生にスパイラルテーピングを用いた「水毒・お血」について講演して頂きました。今回の講演内容は今までのスパイラルテーピングの中で特に難しい内容でした。

しかし、この「水毒・お血」はスパイラルテーピングの初期から議論されている、とても大切で理解出来れば日々の業務の中で役に立つものである事は間違いないものです。それだけに参加された先生方は真剣な眼差しで受講されていました。

毎回ですが田中先生が行われるスパイラルテーピングは直ぐに効果が現れます。今回も体の不調を訴えて「水毒・お血」の理論で施術を受けた若い先生の姿勢と顔の表情にすぐに変化が現れ驚きました。

また議題から少し離れた内容で問題部位の検査方法も実践して頂き、これは明日からでもすぐに実践できると感じました。

私は毎回この少し離れた内容にとっても驚かされます。それは施術者として田中先生の知識の深さと応用力です。

田中先生は鍼灸院・整骨院を開業され、スパイラルテーピングを考え出されました。そして組織化され、日本中に広げられました。(海外にも広がっています)

ふと、自分自身を振り返ってみると

「私は1年前と比べて成長しているのか？努力を怠っていないか？志はどうか？」

学術の内容だけでなく日々の仕事に対しての姿勢を改めて考えさせられる1日でした。

学術は学問を学ぶ場ですが、それに加えて講演されている先生を拝見しながら自分の日々の仕事に対して自問自答する良い機会になるのではないのでしょうか。

自問自答する事は年齢や立場により違いはあるでしょうが、その答えを見つける良い切っ掛けに校友会の場がなればと思います。

機会があれば講演をお願いしたいと思えます。田中信孝先生ありがとうございます。

一谷 勇一郎



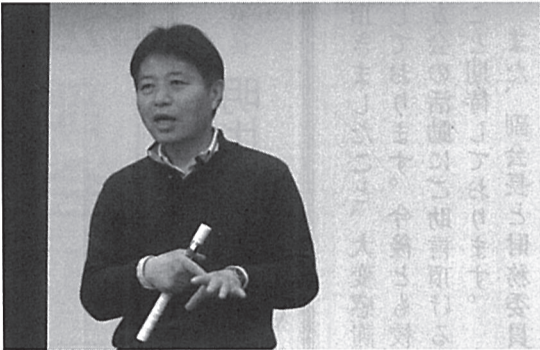
平成26年度 ヘルスプロモーション部会学術研修会 「トリガーポイントについて」

関西医療大学 黒岩共一 教授

平成27年3月29日(日)に
場所は関西医療学園専門学
校5階大ホールにて、専門
学校校友会柔整部会と大学
校友会ヘルスプロモーション
部会合同による学術研修
会が行われました。

関西医療大学保健医療学
部の黒岩共一先生に「トリ
ガーポイントについて」の講
演をしていただきました。
黒岩先生によるトリガーポ
イントの講演は昨年の11月
30日に続き2回目の講演で
当日は雨で足元が悪いなか
ではありましたが74名の先
生方にご参加いただきました。
た。

今回は腰部から殿部に
かけてと腹部のトリガーポ
イント治療を配布資料による
座学に始まり、そして説明
していただいた部位ごとに
実技をしていただきました。
初めにトリガーポイントと
責任トリガーポイントの2
種類の違いについて説明が



実技では各ベッドに黒岩
先生やスタッフの先生方に
ついていただき手技でのア
プローチのやり方、そして
骨際など手ではアプローチ
しにくいところには専用の
ローラーを用いての技法も
実際にやりながら説明して
いただき、とてもわかりやす
く教えていただきました。
参加されていた先生方もモ
デルになり圧やアプローチ
の方向などを自分自身で体
感しながらとても真剣に取
り組まれていました。
黒岩先生が各ベッドを順
番に回って下さりその場で
わかりにくいことや、やり
にくい動作などがあると実
践や口頭での説明をしてい
ただきとても学びやすかつ
たです。
講演中は黒岩先生が皆さ
んに「とにかく自分で受けて
自分で感じる事が大事です」
とおっしゃられていました。
するといろんな先生の手技
を受けているうちに、しっ
かり方向や圧が加わると本
当に「あゝ痛いそこ」と感
じられますが、そのポイン
トからミリ単位でもずれる
と大きく刺激の入りに違
いがあることがわかりまし
た。現在では病院や整骨院、
鍼灸院など様々な場面で活
用されているトリガーポイ
ント療法を勉強することで
治療の幅も大きく広がり、
触診力の向上にもすくつく
ななる治療法だと感じまし
た。
御講演頂きました黒岩先
生、そしてお手伝いに来て
下さった先生方、雨の中あ
りがとうございました。
今後ともニーズにできる限
り合わせていけるように部
会では様々な工夫をするよ
うに心がけていきます。
また先生方、学生の皆様
が積極的に校友会の学術に
ご参加くださいますよう今
後ともよろしくお願いま
す。

大里 祐嗣

「校友会」活動の目的

今期、総務委員長を拝命
事業を行なう。

さて頂きました。44期柔
整科卒の一谷 勇一郎です。
校友会の活動には卒業直ぐ
に参加させて頂き今年で13
年目です。
私は校友会の活動を通し
て色々な事を学ばせて頂い
ております。これも歴代の
先生方が校友会の活動を切
れ目無く行なって来られた
からです、我々も次の世代
に校友会の活動を良い形で
繋げて行かなければなりま
せん。
『五指の更弾くは捲手の一
坡に若かず』(主典・淮南子・
兵略訓)一人一人の力は限ら
れていますがその力を一つ
にする事で大きな力になり
ます。
そこで、今回は校友会活
動の目的、更に「かんゆう」
発行の意味を考えてみたい
と思います。まず、校友会
会則、第一章 総則 第3
条(目的)に本会は会員相互
の親睦を図り、併せて関西
医療学園の発展のために尽
くすことを目的とする。そ
して第4条に本会は前条の
目的を達成するために次の
事業を行なう。
(1)会報および会員名簿の
発行(2)会員の懇親及び慶弔
(3)研修会及び関西医療学園
の発展に寄与する事業(4)そ
の他必要な事業とあります。
要約しますと「校友会の目
的は会員が卒業後も繋が
りを維持して会員も学園も共
に発展して行きましょう」と
言う事だと思えます。その
繋がりを維持する為に「かん
ゆう」や名簿発行、総会、同
窓会、ゴルフコンペなどが
有ります。
実情、我々全ての業界で
良い意味での徒弟制度が無
くなり、師匠と弟子、先生
と生徒、先輩と後輩などの
関係が気薄になって来てい
ます。その為に繋がりを維
持する事が困難になり、世
代間交流が無くなって来て
いる様に私は感じています。
この事が会則(目的)を基
にして問題であるとするな
らば校友会の活動は更に大
勢の会員を巻き込んで活動
を活発に行なわなければな
らない事になります。
この機会に今一度、校友
会の目的をご理解頂き総会
に参加して同窓会を開き「か
んゆう」に記事を送って下さ
い。そして学術やゴルフコ
ンペに積極的に加わって頂
き、校友会を更に発展させ
頂ければ幸いです。
最後に校友会と学園の発
展は相互に関係性が有りま
す、その為にまずは学園に
有望な学生を集めなければ
なりません。言葉にする事
は簡単ですが少子化や制度
改正の中、大変難しい問題
です。問題解決には我々が
社会から憧れる存在あり続
ける事が大切だと思えます。
今後とも皆様のご活躍と
ご協力をよろしくお願い申
し上げます。
この記事を考える機会を
与えて頂きました、玉木重
義先生、宮井健二先生、助
言を頂きました関 孝一先
生、「かんゆう」編集を指揮さ
れた向 寛二先生、事務の
橋詰さんありがとうございます。
「かんゆう」発行に当たり
大勢の先生方に協力頂きま
した事に感謝申し上げます。
本誌32ページに同窓会を
開催するルールを記載させ
て頂きます。同窓会も活発
に開催して下さい。よろし
くお願い申し上げます。
一谷 勇一郎



理学療法部会

ご挨拶

理学療法部会長

明比

大

(D5 P2)



平素、校友会の活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

会員の先生方や教職員、準会員(在校生)の皆様のおかげをもちまして、平成26年度も滞りなく、かつ積極的に校友会活動が運営できましたこと、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

頂きましたこと、大変感謝しております。今後とも校友会の活動にご助言頂けること期待しております。

また、副会長と財務委員長を兼務して下さっていた長谷川先生が副会長を専任、財務委員長には井阪先生をお招きしております。

平成27年度は、長谷川副会長、乾副会長兼学術委員長、弓永総務委員長、金井広報委員長、井阪財務委員長、西口相談役、西守相談役と校友会、準会員の力を合わせて、更なる校友会の発展につながる年にしていければと思っております。

さて、平成27年度は理学療法部会の役員も新体制となりました。3期6年間、副会長と学術委員長を務めて下さった泉先生が退任され、後任に乾先生が副会長と学術委員長を兼務して頂くことになりました。泉先生には、学術委員長時代に無理なお願いを数多くしましたが、持ち前の明るさと、情熱、根気強さを發揮され、一つずつ形を変えて頂き、学術委員会の基礎を固めて下さりました。学生時代(2期)には、一晩中、露天風呂に入りながら治療のこと、人生のことを熱く語り合い、卒業後も校友会の運営についてご相談させていた頂き、たくさんの温かいご助言と叱咤激励のおかげで、心の折れかかった私を幾度となく元気づけて

治療技術を学ぶために特化した学術活動を2つ展開してまいりました。その1つ目が、平成26年9月に開催した小児領域の勉強会です。普段、病院で理学療法を実施している患者(思)に研修会場までお越しいただき、講師の花井丈夫先生(横浜療育医療センター)、理学療法士と参加者全員で評価から治療方法についてデモンストレーションとディスカッションを行いました(詳細につきましては、14ページの小児領域研修会の記事をご参照ください)。

2つ目が、今年度の全体研修会です。中部学院大学の林典雄先生(理学療法士)をお招きし、初めて2日間の技術講習会を開催しました(詳細につきましては、13ページの詳細記事をご参照ください)。

我々理学療法士に限らず、医療に従事する職種は、保健や医療、福祉に関する知識と治療技術を国民に提供する使命があります。しかし、なかなか上達できない自分の治療技術に不安や焦りを、後輩の育成、指導に頭を悩まれている先生方も多いのではないのでしょうか? メジャーリーガーのイチロー選手、上原浩治投手、テニスの錦織圭選手、そして私たち治療者、誰でも一流になるには「一万時間必要」との法則があるそうです。「技量の差は練習量の差」ということです。上手い人はセンスが良いのではなく、センスが良くなるために練習をしている。下手な

人はセンスが無いのではなく単純に上手い人より練習量が少ないそうです。一日8時間の勤務時間のうち、患者と接している時間が6時間、そのうち、評価の時間、触察の時間、機能訓練の時間、治療部位など考えると、例えば膝関節を治療、触察している時間は一日1〜2時間程度でしょうか? 一流になるためには、毎日2時間、膝関節の治療と触察の技術練習を行って13年かかります。

3日間では三日坊主、3年では一流になれず、10年続けてやっと一人前。本気になる30年、40年続ける。それこそ人生そのものです。長嶋茂雄監督は「野球」というスポーツは人生そのものとおっしゃっています。説得力がありますね。10年続けて「一人前」。焦らず、真の治療家を目指して「努力をする」ではなく「努力をし続ける」でいきましょう。

これからも校友会の活動は、卒業教育の学術活動を基本軸とし、会員の先生方が勤務されている職場に良い人材を提供できる環境作りや、惜しくも国家試験不合格となった会員の先生方など、新しい企画にも積極的に取り組んで参りたいと思っております。

今後とも校友会にご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願いたします。

理学療法部会平成26年度会計報告

収入の部			支出の部		
科目	予算額	決算額	科目	予算額	決算額
前年度繰越金(A)	4,473,032	4,473,032	校友会費(内訳)(A)-(B)	5,239,232	5,239,832
校友会事業費(B)	766,200	766,800	事業費	80,000	60,000
校友会学術費(内訳)	620,000	409,085	入学式お祝い	10,000	10,000
PT部会研修会	360,000	165,256	大学入学式お祝い	10,000	10,000
PT部会勉強会	260,000	243,829	卒業式・卒業記念バ祝	30,000	30,000
PT部会研修会祝金	10,000	0	大学卒業・謝恩会祝	30,000	10,000
新役員懇話会費	60,000	44,000	役員会議費	30,000	4,000
役員会懇親会費	0	0	役員会議費	30,000	4,000
銀行受取利息	2,000	334	通信費	20,000	0
			通信・送金費	20,000	0
			活動費	10,000	37,600
			役員活動費	10,000	37,600
			常任幹事会交通費	200,000	130,000
			常任幹事会 雑費(含会議費)	160,000	99,000
			事務用品費	10,000	648
			印刷費	5,000	0
			広告費(学友会迎陣)	10,000	10,000
			慶弔費	50,000	39,622
			寄付金(含奨学金)	0	0
			ホームページ管理料	0	0
			銀行支払手数料	1,000	2,140
			校友会学術費	620,000	539,525
			研修会費	360,000	207,256
			通信費	70,000	74,880
			印刷	10,000	0
			雑費(含会場費)	100,000	27,376
			交通費(含学術委員会)	60,000	50,000
			講師料(含講師交通費)	120,000	55,000
			勉強会費	260,000	332,269
			通信費	10,000	0
			印刷	5,000	0
			雑費	40,000	32,509
			交通費	85,000	78,000
			講師料(含講師交通費)	90,000	191,760
			研修助成金	30,000	30,000
			合計	1,196,000	922,535
			次年度繰越金	4,735,232	4,770,716
総計	5,931,232	5,693,251	総計	5,931,232	5,693,251

理学療法部会平成27年度予算書

収入の部		支出の部	
科目	予算額	科目	予算額
前年度繰越金(A)	4,770,716	校友会費(内訳)(A)-(B)	5,537,516
校友会事業費(B)	766,800	事業費	60,000
校友会学術費(内訳)	600,000	入学式祝	10,000
PT部会研修会	300,000	大学入学祝	10,000
PT部会勉強会	300,000	卒業式・謝恩会祝	30,000
新役員懇話会会費	60,000	大学卒業・謝恩会祝	10,000
役員懇親会会費	0	役員会議費	30,000
銀行受取利息	2,000	役員会議費	30,000
		通信費	10,000
		通信・送金費	10,000
		活動費	10,000
		役員活動費	10,000
		常任幹事会交通費	200,000
		常任幹事会 雑費(含会議費)	160,000
		事務用品費	10,000
		印刷費	5,000
		広告費(学友会迎陣)	10,000
		慶弔費	30,000
		理学療法科学学生支援費	200,000
		ホームページ管理料(特別)	49,980
		銀行支払手数料	1,000
		校友会学術費	600,000
		研修会費	360,000
		通信費	70,000
		印刷	10,000
		雑費(含会場費)	100,000
		交通費	60,000
		講師料	120,000
		勉強会費	260,000
		通信費	10,000
		印刷	5,000
		雑費	40,000
		交通費	85,000
		講師料	90,000
		研修助成金	30,000
		合計	1,195,980
		次年度繰越金	5,003,536
総計	6,199,516	総計	6,199,516

**平成26年度
理学療法部会学術研修会 報告**
「神経科学に基づくパーキンソン病の理学療法」
畿央大学 岡田洋平 先生

平成26年12月14日に畿央大学健康科学部理学療法学科、畿央大学ニューロリハビリテーションの岡田洋平先生をお招きし、平成26年度の全体研修会が行われました。近年、パーキンソン病の報告を数多くされ、パーキンソン病の理学療法では、岡田先生と言われる先生であるだけに、参加者は会場がいっぱいの100名となり盛大に開催されました。

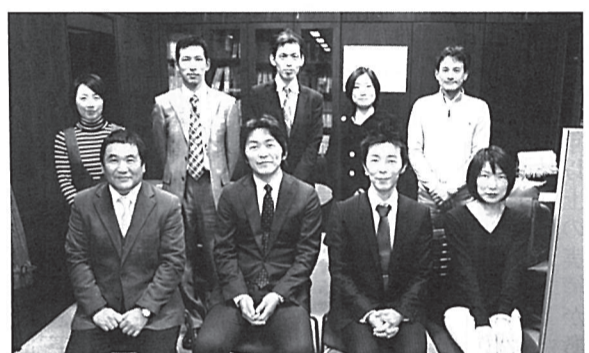


岡田先生は、パーキンソン病に関する様々な先行研究を出され、今回の研修会ではパーキンソン病の基礎的な神経科学的な事象から最新の知見まで幅広くご教授いただきました。講義の中では、はじめに「Cochrane systematic review 2103」をあげられ、これは歩行速度、歩行耐久性(2MD・9MD)・FOGO・TUGT・FRT・BBS・UPDRSに対する理学療法の短期的効果を検討したもので、臨床的意義のあ



る改善を認めたのは、歩行速度、BBS、UPDRSのみで、長期効果として「Best Practice」 Cost effectiveness の検討などが今後の課題として検討されているということでありました。また、「European Physiotherapy Guideline for Parkinson's Disease」(2012年12月までの研究成果に基づくガイドラインをまとめたもののお話もいただきました。

この内容は、疾患について、理学療法法の位置づけ、理学療法法の Core area である、①身体活動、②移動、③上肢、④バランス、⑤歩行、⑥その他(疼痛、呼吸)、その他の評価指標についての、パーキンソン病に関する近年の報告をご教授いただきました。



今回の研修会では、神経科学に関してのご講義が多く、図表を数多く使われ、非常にわかりやすく詳しく大

変興味深く勉強させていただきました。その中でも大変興味深かったのは、パーキンソン病の初期段階では嗅覚の障害がみられ、認知症へと進むことが報告されているということ、嗅覚神経とパーキンソン病が関連性があるとは思っていませんでした。その印象に残っています。その他にも、多数の知見、レビニューをご紹介いただきました。ADLに

平成27年度理学療法部会学術研修会
「超音波解剖並びに機能解剖からみた運動器障害の見方」
中部学院大学 林典雄 先生

平成27年5月9日、10日に理学療法部会初の2日間学術研修会を開催しましたので報告させていただきます。ご存知の通り、理学療法部会では活動開始以来、毎年のように全国から著名な先生をお呼びして校友会会員に有益な学術研修会を開催してまいりました。

今回の研修会では、超音波解剖並びに機能解剖からみた運動器障害の見方について、林典雄先生を講師としてお招きしました。林先生は解剖学の知識が素晴らしく、一つの神経を考える際も様々なスライドを通してより3次的に理解できるように解説して頂き、改めて自分の解剖学の知識の浅さや触診技術の低さを認識することができました。そして何より超音波解剖の画像をみることに



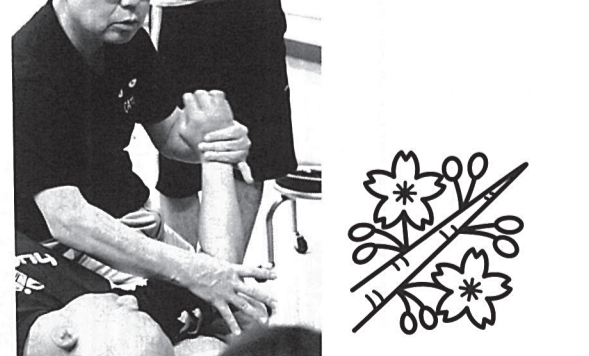
今回は本格的な技術講習会開催の希望があり、今、日本の運動器疾患領域でも活躍されている理学療法士の一人である中部学院大



果を報告されている大学であります。今回の研修会に際しても神経科学的なトピックスを数多くご教授いただき、非常に興味深く勉強させていただきました。今回の研修会でもご紹介いただきました。畿央大学は理学療法を牽引している大学であり、運動器はもちろん神経系に

同士の練習時間の際には直接指導もして頂くことができました。特に今回はこの実技指導のためにアシスタントの方もお招きしていたため、受講者全員に指導がいきわたるよう配慮してすめて頂きました。

今回の研修会では、超音波解剖並びに機能解剖からみた運動器障害の見方について、林典雄先生を講師としてお招きしました。林先生は解剖学の知識が素晴らしく、一つの神経を考える際も様々なスライドを通してより3次的に理解できるように解説して頂き、改めて自分の解剖学の知識の浅さや触診技術の低さを認識することができました。そして何より超音波解剖の画像をみることに



1日目は上肢(肩、肘)、2日目は腰部から下肢にかけて講義と実技を織り交ぜながらの講習にあつという間に時間がすぎ、とても充実した研修会となりました。実は今回のような2日間の実技講習会がある学術研修会は理学療法部会初めての試みでした。当日は学校の行事も重なり当日まで無事に開催し、終了できるか不安がありました。先生方をはじめ多くの校友会会員のお蔭で滞りなく研修会を終了することができました。

躍する領域はますます広がり、がん、健康増進・予防、ウイメンズヘルス、栄養・嚥下、学校保健領域など本校の卒業生達も様々な領域で活躍する理学療法士が出てきています。これらの卒業生のニーズに因應するためにも、従来通りの学術研修会のスタイルに固執せず、より有益かつ刺激的な学術研修会を今後も企画していきたいと思

最後にになりましたが今回はこのような機会を頂きありがとうございます。6期生 乾 亮介



平成26年度 理学療法部会学術領域研修会 神経領域 「脳卒中片麻痺患者のバイオメカニクス」

平田佳希先生 aruck lab代表



平成27年1月25日、神経領域勉強会が開催されました。今回は平田佳希先生(aruck lab代表、日本サツカー協会C級コーチ、FIFA11+インストラクター)を講師にお招きし、「脳血管障害片麻痺患者における歩行のバイオメカニクス」をテーマに

ご講演いただきました。今回は学生さんから10年以上の先生方まで多数ご参加頂きました。概要は(1)歩行の評価とエビデンス、(2)歩行の運動療法とエビデンス、(3)歩行のリハビリテーションアプローチの3つのカテゴリでお話頂きました。

(1)では正常歩行を理解する上で必要なRancho Los Amigosの分類に始まり、基本的なバイオメカニクスの基礎として重心・支持基底面・床反力などを分かりやすくお話しいただき、3次元動作解析装置結果からポ



今回の研修会では普段聞きにくい基礎的なお話を丁寧に講義頂いたことで、異常動作(代償動作)が生じるメカニズムとその意味、動作分析を行ううえで着目すべきポイントを明確にし

平成26年度 理学療法部会学術領域研修会 小児領域 「重症心身障害者の呼吸理学療法」

横浜療育医療センター 花井丈夫先生

校友会理学療法部会小児班は毎年、研修会を開催しており10年以上の実績があります。小児班の研修会の目的は小児系の病院、施設で働く卒業生同士で小児理学療法について共に考え、悩みなどを共有し、気兼ねなく話し合える関係を作ること、現在、小児の理学療法に携わっていないが今後小児の理学療法を受け入れようと考えている、または臨床で小児を診ることがあるが経験が少なく、悩んでいる卒業生などに対し小児理学療法の基礎を学ぶ機会を作る事を掲げています。

昨年、9月7日に横浜療育医療センター、理学療法士、花井丈夫先生を招き、「重症児の呼吸リハ」について研修会を行いました。

午前中は座学での講義でしたが、通常の研修会と違い、呼吸リハの概論などから入るのではなく、理学療法士として持つべき考えとして「コンピテンシー」の考えについてお話がありました。コンピテンシーとは成果を生む行動特性で「実力はどうすれば身につくか」について教えて頂き



ました。次に「健康」「心地よさ」といった普段何気なく使っている言葉についてお話を頂きました。その後、呼吸リハについて基本的な事や専門的な事についてお話を頂きました。

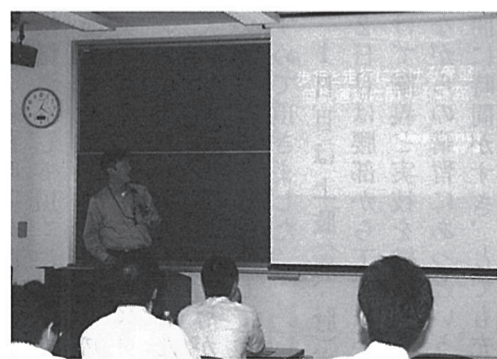
午後は今回初めて、実際に呼吸器に問題がある子供さんに協力頂き、デモスト形式での講義をしました。デモストは自然な流れの中で始まり、子供さんが過度に緊張することなく、参加者も見学することができました。開始時にあった喘鳴も、特別な手技を使うことなく次第に消失して行きました。

ここで学んだことはハンドリングを押しつけるのではなく、セラピーを共有するということでした。今回の研修会では、単なる手技のハウツーではなく、理学療法士としての心構えや、接し方についても学ぶことができました。



第一回博士研究発表会 報告

今年度も校友会理学療法部会小児班では研修会を企画しています。多くの卒業生に参加して頂き、小児理学療法を広めていきたいと思っております。ぜひご参加ください。



専門学校理学療法学科の卒業生が700名を越え、卒業大学院に進まれ修士や博士の学位を取得されている先生も増えてきています。そのような中、博士号を取得され、各領域で活躍されている先生方の功績を称え、是非お話を聞く場をもてないかとの意見があり、平成26年6月29日、関西医療学園専門学校にて第一回博士研究発表会を開催するに至りました。今回は、西守

隆先生(1期生/関西医療学園専門学校)、谷埜予士次先生(2期生/関西医療大学)、嘉戸直樹先生(2期生/神戸リハビリテーション専門学校)、米田浩久先生(6期生/関西医療大学)、弓永久哲先生(9期生/関西医療学園専門学校)の5名の先生方に博士号取得の研究内容等についてご発表を頂くことができました。先生方のご研究は、いずれも大変興味深く、質疑応答も活発に行われました。今回は専門学校だけでなく、関西医科大学の卒業生の先生方にもご参加頂

谷埜予士次先生
『学位取得と最近の研究テーマ』
嘉戸直樹 先生
『難度の異なる上肢の随意運動が対側上肢脊髄神経機能に及ぼす影響』
米田浩久 先生
『快感と不快感情の誘発が渦巻き描画に及ぼす影響』
弓永久哲 先生
『脳血管障害患者の麻痺側上肢連合反応に関する基礎研究/誘発筋電図F波における検討』
8期生 金井 一暁

関西医療学園専門学校校友会 理学療法部会平成26年度事業報告

自 平成26年4月 1日
至 平成27年3月31日

平成26年

- 4月 5日 関西医療学園専門学校入学式 会長出席
- 4月30日 第1回学術委員会の開催 於療学園専門学校 別館
- 5月17日 第1回常任幹事・幹事会の開催 於道頓堀ホテル
- 6月21日 校友会総会 於シェラトン都ホテル大阪
- 6月29日 第1回博士研究発表会「学位取得研究について」
於関西医療学園専門学校
講 師：西守 隆 氏(関西医療学園専門学校 1期生)
テーマ：歩行と走行動作のステップ長を延長させる要因について
講 師：谷埜予士次 氏(関西医療大学 2期生)
テーマ：学位取得と最近の研究テーマ
講 師：嘉戸 直樹 氏
(神戸リハビリテーション専門学校 2期生)
テーマ：難度の異なる上肢の随意運動が対側上肢脊髄神経機能に及ぼす影響
講 師：米田 浩久 氏(関西医療大学 6期生)
テーマ：快感情と不快感情の誘発が渦巻き描画に及ぼす影響
講 師：弓永 久哲 氏(関西医療学園専門学校 9期生)
テーマ：脳血管障害患者の麻痺側上肢連合反応に関する基礎研究：誘発筋電図F波における検討
- 7月19日 第2回常任幹事・幹事会 於ホテルグランビア大阪
- 7月19日 理学療法部会新役員交流会 於ホテルグランビア大阪

- 9月 7日 小児領域勉強会「重症心身障害者の呼吸理学療法」
於関西医療学園専門学校
講 師：花井 丈夫 先生(横浜療育医療センター 理学療法士)
- 12月14日 学術研修会「神経科学に基づくパーキンソン病の理学療法」
於関西医療学園専門学校
講 師：岡田 洋平 先生(畿央大学健康科学部理学療法学科
畿央大学大学院健康科学研究科畿央大学ニューロリハビリテーション研究センター 理学療法士)

平成27年

- 1月25日 神経領域勉強会「脳卒中片麻痺患者の歩行のバイオメカニクス」
於関西医療学園専門学校 別館
講 師：疋田 佳希 先生(アルクラボ 理学療法士)
- 1月31日 第3回常任幹事幹事会 於ホテルモントレグラスミア大阪
- 2月15日 小児領域勉強会
「脳性麻痺児・者の整形外科的手術後の理学療法について」
於関西医療学園専門学校 別館
講 師：日浦 伸祐 先生(森之宮病院 理学療法士)
- 3月 7日 関西医療学園専門学校卒業式 会長出席
- 3月11日 第4回常任幹事幹事会 於関西医療学園専門学校

関西医療学園専門学校校友会 理学療法部会平成27年度事業計画

自 平成27年4月 1日
至 平成28年3月31日

平成27年

- 4月 4日 関西医療学園専門学校入学式 会長出席
- 5月 9日 学術研修会
- 10日 学術研修会
テーマ：「超音波解剖並びに機能解剖からみた運動器障害のみかた」
場 所：関西医療学園専門学校 別館
講 師：林 典雄先生(中部学院大学)
- 5月頃 役員親睦会
- 6月20日 校友会総会 於スイスホテル南海大阪
- 7月～9月頃 助成金制度研修会
「三次元動作解析・動作計測・データ分析について」
於 関西医療学園専門学校 別館
講 師：山下 彰氏(ボバース記念病院)
- 10月頃 内部障害領域

- 12月頃 小児領域勉強会
学術委員会の開催
- 5月頃
- 7月頃
- 1月頃
常任幹事・幹事会の開催
- 5月頃
- 7月頃
- 1月頃

平成28年

- 1月頃 役員新年会
- 3月 関西医療学園専門学校卒業式 会長出席

来年度の研修会のご案内

【平成 28 年度 関西医療学園専門学校校友会理学療法部会・学術研修会】

テーマ：「リハビリテーション栄養と嚥下障害を考えるシンポジウム」
日 時：平成 28 年 10 月 23 日(日) 午後 13 時 30 分～午後 16 時 00 分
会 場：関西医療学園専門学校

- 『リハビリテーション栄養を重視した次世代の嚥下医療』
リハビリテーション栄養の基本と、サルコペニアによる嚥下障害の話
講 師：森脇美早先生(医師) みどりヶ丘病院 リハビリテーション科部長
- (仮)「嚥下障害での姿勢調整の重要性の話」(嚥下回診での当院での PT の役割)
講 師：眞砂望先生(理学療法士) みどりヶ丘病院 リハビリテーション科課長
- (仮)「訪問で経験するサルコペニア嚥下障害の話」
講 師：藤岡誠二先生(言語聴覚士)(みどりヶ丘訪問看護ステーション)

【ご注意】この学術研修会は、来年度(平成 28 年)開催のご案内です。お間違えのないようにご注意ください。

大学鍼灸部会

ご挨拶

大学鍼灸部会会長

黒山 紀男

(D6)



校友会会員の皆様には、益々御清栄のこと

とお喜び申し上げます。平素は校友会活動に對しましてご理解ご協力いただきまして誠にありがとうございます。

今年も、口永良部島の噴火・箱根山の火・大涌谷周辺の火山活動、台風11号による風水害など自然の驚異を見せつけられる年となりましたが、校友の皆様におきましてはお変わりなくお過ごしでしょうか。

今年度役員改選の年に当たり、わたくし5期目の鍼灸部会会長を務めさせていただきますようになりまし。役員の方は今年から若い卒業生が活躍されるようになり、刺激を受けて役員一同今年2年間を精一杯努めたいと思っております。

毎年恒例となりました学術講演会は、今年度も4回の開催を予定しております。3回目につきましては、関西祭(関西医療大学学園祭)において開催させていただきますので、是非ご家族連れで足を運んでいただき、研修会の前後には久々の熊取の地で過ごした学生時代の思い出しながら先輩・同

級生・後輩・在学生との交流をはかる場となれば幸いです。

さてわが母校は、関西鍼灸短期大学として大阪府熊取町の地へと昭和60年に開学してから、関西鍼灸大学・関西医療大学とメデイカルプロフェッショナル総合大学を目指して発展を遂げ30年が経ちました。

OB会も開学3年目の1期生が卒業すると同時に関西鍼灸短期大学校友会として始まりましたが、現在では関西医療大学校友会鍼灸部会と称して活動させていただき大学の発展に負けないように努力させていただいております。

鍼灸部会の校友の皆さんが30年間に熊取の地で鍼灸のことを勉強した同門として、今後とも校友会活動についてご理解ご協力のほど宜しくお願いしますとともに、会員の皆様方のご健康と御多幸をお祈りいたしましてご挨拶とさせていただきます。



関西医療大学校友会鍼灸部会 平成26年度事業報告

自 平成26年4月 1日
至 平成27年3月31日

平成26年	4月 3日	平成26年度関西医療大学入学宣誓式に会長出席	21日	第3回理事会 於:校友会室
	20日	第1回同学会術研修会 (東洋医療部会・大学鍼灸部会)	31日	会報「かんゆう」第29号発行
		於:関西医療学園専門学校5階 大ホール	12月 4日	学友会「迎随」広告に協賛
	25日	第1回五役委員長会議 於:校友会室	14日	第4回同学会術研修会 (大学鍼灸部会・東洋医療部会)
	5月23日	第1回理事会出席 於:校友会室		於:関西医療学園専門学校5階 大ホール
	6月13日	第1回総務・広報合同委員会 於:校友会室		
	21日	平成26年度校友会総会		
		於:シェラトン都ホテル大阪	平成27年	
	7月 6日	第2回同学会術研修会 (東洋医療部会・大学鍼灸部会)	1月10日	学園新年祝賀会に会長出席
		於:関西医療学園専門学校5階 大ホール	31日	常任幹事会・幹事会
	19日	常任幹事会・幹事会		於:ホテルモントレグラスミア大阪
		於:ホテルグランヴィア大阪		校友会新年会
		役員交流懇親会 於:ホテルグランヴィア大阪		於:ホテルモントレグラスミア大阪
	8月22日	第2回総務・広報合同委員会 於:校友会室	2月20日	第4回理事会 於:校友会室
	9月12日	第3回総務・広報合同委員会 於:校友会室	3月13日	平成26年度関西医療大学卒業式・謝恩会に会長出席
	26日	第2回理事会出席 於:校友会室		「表彰贈授」217名卒業記念品贈呈
	10月24日	第2回五役委員長会議 於:校友会室	18日	第6回理事会出席 於:校友会室
	11月1・2日	関西医療大学学園祭への援助	28日	常任幹事会・幹事会 於:関西医療学園専門学校
	2日	第3回同学会術研修会 (大学鍼灸部会・東洋医療部会)		代議員会 於:関西医療学園専門学校
				役員親睦会

関西医療大学校友会鍼灸部会 平成27年度事業計画

自 平成27年4月 1日
至 平成28年3月31日

平成27年	11月 1日	常任幹事会・幹事会 於:大学校友会事務局
4月 3日		第3回同学会術研修会 (東洋医療部会・大学鍼灸部会)
4月		於:関西医療大学5号館 3階講堂
4月19日	11月	第4回理事会
	12月13日	第3回同学会術研修会 (大学鍼灸部会・東洋医療部会)
		於:関西医療学園専門学校5階 大ホール
	平成28年	
5月	1月	校友会新年会
6月		常任幹事会・幹事会
6月20日	2月	第5回理事会
	3月	関西医療大学卒業式に出席
7月 4日		第6回理事会
		常任幹事会・幹事会 於:シェラトン都ホテル大阪
		役員会交流会・学園教職員との懇親会
		於:シェラトン都ホテル大阪
7月 5日		第2回同学会術研修会 (東洋医療部会・大学鍼灸部会)
		於:関西医療学園専門学校5階 大ホール
9月 6日		第21回校友会ゴルフコンペ開催
10月31日		会報「かんゆう」第30号発行
10月31日		関西医療大学学園祭への援助
11月 1日		関西医療大学学園祭への援助

大学鍼灸部会平成26年度会計報告

収入の部		支出の部	
科目	予算額	科目	予算額
前年度繰越金	3,318,199	事業費	660,000
分配金	993,500	学園祭協力参加費	80,000
学術研修会費	400,000	入学・卒業祝い金	80,000
受取利息	100	学術研修会費	400,000
九州支部会費		H P 作成費	100,000
		九州支部設立費	86,400
		H27年度学術案内誌	172,000
			78,000
		役員会議費	200,000
		役員会議費	200,000
		人件費	50,000
		人件費	50,000
		通信費	30,000
		通信・送金費	30,000
		活動費	260,000
		会長渉外費	80,000
		活動費	180,000
		事務用品費	10,000
		印刷費	20,000
		広告費	20,000
		慶弔費	100,000
		雑費	5,000
		校友会室設備費	30,000
		備費	3,326,799
		次期繰越金	3,462,963
総計	4,711,799	総計	4,711,799

大学鍼灸部会平成27年度予算書

収入の部		支出の部	
科目	予算額	科目	予算額
前年度繰越金	3,462,963	事業費	560,000
分配金	944,800	学園祭協力金	80,000
学術研修会費	400,000	入学・卒業祝い金	60,000
受取利息	100	学術研修会費	400,000
		H P 更新料	20,000
		役員会議費	200,000
		役員会議費	200,000
		人件費	50,000
		人件費	50,000
		通信費	30,000
		通信・送金費	30,000
		活動費	260,000
		会長渉外費	80,000
		役員活動費	180,000
		事務用品費	10,000
		印刷費	20,000
		広告費	20,000
		慶弔費	100,000
		雑費	5,000
		予備費	3,552,863
総計	4,807,863	総計	4,807,863

当日は、九州・沖縄から15名の同窓生が集まりました。不参加の校友会メンバーからは「今年は参加出来ないが、次回は必ず参加します」「九州支部が出来るのを待っていました」などの、嬉しい声も沢山聞きました。17時から博多駅近くの福岡市鍼灸師会館にて設立総会開始。松本隆一支部長(短大一期)は、今後の九州支部の発展の為に更に団結していこうと挨拶されました。そして、川本教授の特別記念講演。1時間20分程、熱弁をふるって頂きました。参加者はまるでタイムスリップして学生時代に戻っ



2014年9月20日(土) 待望の関西医療大学校友会鍼灸部会九州支部設立総会が開催されました。第一回目という事で、関西医療大学からお忙しい中、川本正純教授に御参加頂きました。

関西鍼灸大学校友会 鍼灸部会 九州支部設立総会

たかのように緊張して、川本教授の講義に引き込まれていました。



その後、会場を移動して懇親会。玄界灘の新鮮な魚介類にお酒も進み、大盛況の中閉会致しました。今年度は30名以上の参加を目標に、九州の校友会が一丸となって、関西医療大学発展の為に頑張ってください。

短大四期 高木 正明



第3回専門学校東洋医療部会・ 大学鍼灸部会合同学術研修会

平成26年11月2日(日)、毎年恒例となりました関西医療大学の学園祭の関医祭が大学構内で行われている中、5号館の3階にあります講堂にて開催しました。

当日の参加は80名余りと少し少ない目でしたが今回のテーマは、『脱毛症の基礎知識と鍼灸アプローチ』ということ、日常の施術にも来られる症状の一つで熱心に聴講されている校友が多数目につきました。



第一講演は、『脱毛症の基礎知識と最新情報』と題し「医療法人田村病院 田村皮膚科クリニック」院長の田村隆弘先生にご講演いただきました。田村先生は、大阪府にて患者さんを多数診察されているにもかかわらず、我々関西医療大学校友会鍼灸部会の講演会の為に快く

の供覧を含む講演していただきました。脱毛・薄毛のタイプを4つに分けて治療の方法を詳しく丁寧に説明していただき、そのタイプごとに実際の施術を見せていただくことができて、大変有意義な講演会となりました。

今年も、関医祭において学術講演会を開催予定となっております。今年のテーマは「慢性関節リウマチ」です。このように毎年テーマを設定させていただいての講演会を催しておりますので、校友の希望が多いテーマにしていきたいと思っております。希望のテーマがございます方は校友会事務局までご連絡お願いいたします。

吉田 竜磨

第二講演は、『脱毛症に対する鍼灸治療』と題し、脱毛の治療でも多くの学会発表経験をお持ちの「まり鍼灸院」院長中村真理先生に実技



関西医療学園専門学校校友会 東洋医療部会 関西医療大学校友会 鍼灸部会

平成27年度 合同学術研修会のお知らせ

第3回 学術研修会

◎ テーマ／『関節リウマチに対する鍼灸治療』

◎ 開催日／平成27年 11月1日(日)

12:55~16:15

◎ 会場／関西医療大学校友会
5号館3階講堂(熊取)

◎ 場所／大阪府泉南郡熊取町若葉2-11-1
Tel.072-453-8251(代)

第1講演(13:00~14:30)

◎ テーマ／

◎ 講師／中島基嘉先生(氣よし鍼灸院院長)

第2講演(14:40~16:10)

◎ テーマ／

◎ 講師／粕谷大智先生

(東京大学医学部附属病院 リハビリテーション部)

第4回 学術研修会

◎ テーマ／『臨床における、小児はり・
ベビーマッサージの実際』

◎ 開催日／平成27年 12月13日(日)

◎ 会場／関西医療学園専門学校 5階 大ホール(あびこ)

◎ 場所／大阪市住吉区苅田6-18-13
Tel.06-6699-2222(代)

◎ 講演／13:00~14:30

◎ 実技供覧／14:40~16:10

◎ 講師／ゆとみ治療院 院長 富田涼子先生

◎ 聴講費／無料

◎ 対象者／関西医療の卒業生、もしくは紹介者
・校友を対象とした研修会ですが、校友の紹介があれば本学以外からの参加は可能です。
・学生(準会員)は、当日受付にて学生証を持参して下さい。

大学理学療法部会

ご挨拶

大学理学療法部会会長

西村

健

(DP1)



校友会
員に皆様に
は、益々の
ご清祥のこ

ととお喜び申し上げます。
平素より校友会活動に格別
のご理解、ご協力、ご尽力を
賜りまして心より感謝申し上
げます。

本年度は、大学理学療法部
会が発足して5年目になりま
す。会員数も増加してきてお
り、本年度から役員を増員し、
より一層学術など積極的に行
っていきたくと考えており
ます。

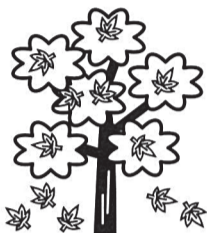
今後も卒業していく在校生
や新会員の先生方に、これか
ら校友会行事に参加してい
ただけるよう働きかけ、他部
会の先生方と交流を深め、校
友会を盛り上げていけるよう
努力していきたいと思ひます。
9月8日は何の日か知って
いるでしょうか。9月8日は、
世界理学療法連盟が1996
年に制定した「世界理学療法
の日」です。世界理学療法連盟に
は、理学療法士が運動や動作
の専門家であること、肥満や
心疾患、糖尿病、呼吸器疾患
や癌との闘いにおいて中心的
な存在となり得ることなどを

啓発する役割があります。

人々が健康に動いて活動す
るためには、理学療法士の専
門性が重要な役割を担うとい
う認識を高めることを目的に、
設立総会のあった9月8日を

「世界理学療法の日」としたそ
うです。

日本だけではなく世界中で
理学療法士が技術向上に取り
組み、専門性を高める努力を
しています。皆様も、外部研
修への参加など様々な努力を
されていると思ひます。大学
理学療法部会でも、今後、学
術研修会を積極的に行ってい
くことで、専門性を高める場
を設け、施設や病院でリハビ
リテーションにおける中心的
な役割を担えるように支援し
ていきたいと考えています。
最後になりましたが、皆様
方の益々のご健勝、ご多幸を
お祈り申し上げて挨拶とさせ
て頂きます。



関西医療大学校友会 理学療法部会平成26年度事業報告

自 平成26年4月 1日
至 平成27年3月31日

平成26年	平成27年
4月 3日 平成26年度関西医療大学入学式に会長出席	1月10日 学園新年祝賀会に会長・部長出席
25日 第1回五役委員長会議 於:校友会室	31日 常任幹事会・幹事会
5月23日 第1回理事会出席 於:校友会室	於:ホテルモントレグラスミア大阪
6月13日 第1回総務・広報合同委員会 於:校友会室	校友会新年会 於:ホテルモントレグラスミア大阪
21日 平成26年度校友会総会	第4回理事会 於:ホテルモントレグラスミア大阪
於:シェラトン都ホテル大阪	第5回理事会 於:校友会室
7月19日 常任幹事会・幹事会 於:ホテルグランヴィア大阪	平成26年度関西医療大学卒業式・謝恩会に会長出席
役員交流懇親会 於:ホテルグランヴィア大阪	3月13日 「表彰授与217名卒業記念品贈呈」
8月22日 第2回総務・広報合同委員会 於:校友会室	18日 第6回理事会出席 於:校友会室
9月12日 第3回総務・広報合同委員会 於:校友会室	28日 常任幹事会・幹事会 於:関西医療学園専門学校
26日 第2回理事会出席 於:校友会室	代議員会 於:関西医療学園専門学校
10月24日 第2回五役委員長会議 於:校友会室	役員親睦会
31日 会報「かんゆう」第29号発行	
11月1-2日 関西医療大学開医祭への援助	
21日 第3回理事会 於:校友会室	
12月 4日 学友会「迎随」広告に協賛	

関西医療大学校友会 理学療法部会平成27年度事業計画

自 平成27年4月 1日
至 平成28年3月31日

平成27年	平成28年
4月 3日 平成27年度関西医療大学入学式に会長出席	1月 校友会新年会
4月 第1回理事会	常任幹事会・幹事会
5月 第2回理事会	第5回理事会
6月 第3回理事会	関西医療大学卒業式に出席
6月20日 平成27年度校友会総会 於:スイスホテル南海大阪	第6回理事会
7月 4日 常任幹事会・幹事会 於:シェラトン都ホテル大阪	常任幹事会・幹事会
役員交流会・学園教職員との懇親会	代議員会
於:シェラトン都ホテル大阪	
9月 6日 第21回校友会ゴルフコンペ開催	
10月31日 会報「かんゆう」第30号発行	
10月31日 関西医療大学開医祭への援助	
11月 1日 関西医療大学開医祭への援助	
11月 第4回理事会	

大学理学療法部会平成26年度会計報告

収入の部			支出の部		
科目	予算額	決算額	科目	予算額	決算額
前年度繰越金	1,484,706	1,484,706	事業費	260,000	110,000
分配金	791,400	791,400	学園協力参加費	50,000	50,000
学術研修会費	150,000	0	入学・卒業祝い金	60,000	60,000
受取利息		104	学術研修会費	150,000	0
役員会議会費			役員会議費	100,000	40,000
			役員会議費	100,000	40,000
			人件費	50,000	0
			人件費	50,000	0
			通信費	20,000	600
			通信・送金費	20,000	600
			活動費	130,000	100,000
			会長渉外費	70,000	70,000
			活動費	60,000	30,000
			事務用品費	20,000	0
			印刷費	20,000	0
			広告費	10,000	10,000
			慶弔費	30,000	0
			雑費	5,000	0
			備前金	1,781,106	
			次期繰越金		2,015,610
総計	2,426,106	2,276,210	総計	2,426,106	2,276,210

大学理学療法部会平成27年度予算書

収入の部		支出の部	
科目	予算額	科目	予算額
前年度繰越金	2,015,610	事業費	260,000
分配金	819,300	学園協力参加費	50,000
学術研修会費	150,000	入学・卒業祝い金	60,000
受取利息		学術研修会費	150,000
		役員会議費	100,000
		役員会議費	100,000
		人件費	50,000
		人件費	50,000
		通信費	20,000
		通信・送金費	20,000
		活動費	130,000
		会長渉外費	70,000
		活動費	60,000
		事務用品費	20,000
		印刷費	20,000
		広告費	10,000
		慶弔費	30,000
		雑費	5,000
		備前金	2,339,910
総計	2,984,910	総計	2,984,910

ヘルスプロモーション部会

ご挨拶

ヘルスプロモーション部会会長

大里

祐嗣

(DP1)



平成27年
度を迎え、
校友会会員
の皆様には

ご協力をお願い誠にありがとうございます。
ヘルスプロモーション部会
は4年目を迎えることができ
ました。これも校友会会員の
皆様と、まだまだ経験不足の
部会をサポートしていただい
ている他の部会の役員の方々
のご協力のお陰でありとても
頼もしく感謝の気持ちでいっ
ぱいです。とくに学術の面
では今年度も柔整部会の皆様
に引張っていただきながら合
同で実施することができてお
ります。3月29日(日)には黒
岩共一先生による「トリガーポ
イントについて」の学術を開催
することができ、74名の先生
方にお越しいただきました。
さて近年は柔道整復師の活
躍の場がとて幅広くなって
きています。健康ブームに
よって健康関連施設やスポー
ツ関連施設も増えているため
そのような施設でも柔道整復
師の需要が高まっています。
そして現在日本は本格的な高
齢社会に突入し、介護保険関
連施設、特別養護老人ホーム
や、デイサービスなどもたく
さん増えそこで一人以上の配
置が定められている機能訓練
指導員として高齢者に日常の
生活能力の向上や改善を目的

とするリハビリを行う柔道整
復師の活躍も多くみられるよ
うになってきています。現在
柔道整復師は合格者が近年4
5千人と多くなっているこ
とや、整骨院が飽和状態であ
るなど様々なことが世間では
言われていますが、これから
の予防医学の発展には運動器
疾患に特化した専門職として
活躍の場が広がっていかなく
ばならない存在だと考えられ
ます。なのでまず関西医療学
園校友会役員としてはたくさ
んの会員の先生方にこの関西
医療学園校友会の学術や様々
な行事の場を一つのツールと
して活用していただけるよう
努力し、そこで情報交換や提
供をしていくことでこれから
卒業していく学生さんにも卒
業後のよい環境を作っていく
ことができると思っております。
これからもヘルスプロモー
ション部会は会員の皆様の
ニーズにお応えできるよう
様々な企画、運営に力を入れ
ていきたいと考えています。
また先生方のご意見などもお
聞かせいただければ幸いです。
今後ともご理解、ご協力よろ
しくお願ひします。

最後になりましたが会員の
皆様方のご健勝とご多幸をお
祈り申し上げて挨拶とさせて
いただきます。

関西医療大学校友会 ヘルスプロモーション部会平成26年度事業報告

Table with 2 columns: 平成26年 (April to December) and 平成27年 (January to December) listing various events and dates.

関西医療大学校友会 ヘルスプロモーション部会平成27年度事業計画

Table with 2 columns: 平成27年 (April to November) and 平成28年 (January to March) listing planned events and dates.

ヘルスプロモーション部会平成26年度会計報告

Financial statement table for the Health Promotion Department in FY26, showing income and expenses.

ヘルスプロモーション部会平成27年度予算書

Budget statement table for the Health Promotion Department in FY27, showing income and expenses.

大阪偕星学園高校野球部監督さんがインタビューを受けた時にお話されていた事なので

今年度の夏の全国高校野球は非常に盛り上がりを見せておりました。1年生ながら大舞台で注目されながらも大活躍した清宮選手や、走、攻、守3拍子の揃ったオコエ選手など夏の高校野球を盛り上げてくれました。また大阪では、予選大会において大坂桐蔭高校を破り、初出場を決めた大阪偕星学園高校の快進撃も印象に残るところであります。

「努力、根性」が結果となり甲子園出場に至った訳であります。この時代において努力や根性という言葉はあまり聞かなくなつたように感じますが、大阪偕星学園高校の甲子園出場には努力、根性が大きく関わり、また清宮選手、オコエ選手など大舞台で活躍できたのもそれが大きく関わっているのではないかと感じました。

何をすることにおいても、目標を達成するためには努力が必要であり、私達医療人においても、患者様に良いサービスを提供するためには勉強や、鍛錬が必要であると思えます。看護部会におきましても3年目を迎え、自分達の出る事を努力してまいりますので、これからもご理解、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

今年度の総会もたくさんのご参加があり大変喜ばしく、感謝の言葉しかありません。また看護の会員の皆様も例年に比べ多くの方が参加してくださり、校友会看護部会発足3年目を迎えるにあたり、少しずつ盛り上がりを見せてきていると感じ、非常に嬉しく、感謝の気持ちでいっぱいです。これからもたくさんの方の会員様方のご参加心よりお待ちしております。

「努力、根性」が結果となり甲子園出場に至った訳であります。この時代において努力や根性という言葉はあまり聞かなくなつたように感じますが、大阪偕星学園高校の甲子園出場には努力、根性が大きく関わり、また清宮選手、オコエ選手など大舞台で活躍できたのもそれが大きく関わっているのではないかと感じました。

何をすることにおいても、目標を達成するためには努力が必要であり、私達医療人においても、患者様に良いサービスを提供するためには勉強や、鍛錬が必要であると思えます。看護部会におきましても3年目を迎え、自分達の出る事を努力してまいりますので、これからもご理解、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

関西医療大学校友会 看護部会平成26年度事業報告

Table with 2 columns: 平成26年 (April to November) and 平成27年 (January to December) listing nursing department activities.

看護部会平成26年度会計報告

Financial statement table for the Nursing Department in FY26, showing income and expenses.

関西医療大学校友会 看護部会平成27年度事業計画

Table with 2 columns: 平成27年 (April to November) and 平成28年 (January to March) listing planned nursing department activities.

看護部会平成27年度予算書

Budget statement table for the Nursing Department in FY27, showing income and expenses.



ご挨拶

看護部会会長

清水

和也

(DN1)

看護部会

関西医療学園校友会
兵庫県支部総会・学術講演会・懇親会の報告

平成26年11月18日チサンホテル神戸（神戸市）に於いて午後1時から総会・学術講演会・懇親会を行いました。

総会では

- 1 平成25年度事業報告承認の件
2 平成26年度事業計画承認の件
3 平成25年度一般会計収支決算報告承認の件
4 平成25年度特別会計収支決算報告承認の件
5 平成26年度一般会計予算承認の件
6 平成26年度特別会計予算承認の件



が審議され各々質疑応答の後に承認されました。



ていただきました。

カウンスリングにより患者さんの五臓六腑を探りそれに合ったオイルを使い必要な経絡をマッサージしていく、また、ヘッドマッサージでは頭部の反射区とツボを利用したマッサージ施術を行いました。

英国認定ITECアロマセラピスト、美容師、日本エステティック協会認定エステティシャン、鍼灸師、柔道整復師としての経験知識を存



懇親会では武田秀孝学園長をはじめ多くのご来賓をお迎えし普段なかなかお会いできない先生方と親しくお話ができた。

兵庫支部では総会・学術講演会・懇親会を毎年開催しており有益な時間が過ぎると確信しています。Facebookでもご案内いたしますので兵庫在住の卒業生の皆様はぜひご参加ください。お待ちしております。

校友会 兵庫県支部活動報告

平成26年度 関西医療学園校友会

兵庫県支部役員

Table with columns for roles (相談役, 支部長, 副支部長, 役員) and names (木戸 弘, 川根 忠雄, 蓮子 隆司, etc.).

平成26年度 事業計画案

自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日

- 平成26年 第1回理事会, 第2回理事会, 第3回理事会, 平成26年度校友会総会, 役員交流会, 兵庫支部総会・講習会及び懇親会, 第4回理事会
平成27年 新年会, 第5回理事会, 第6回理事会, 代議員会及び常任幹事会・幹事会

平成25年度 事業報告

自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日

- 平成25年 第1回理事会, 平成25年度校友会総会, 新役員懇親会, 第2回理事会, 兵庫支部総会・講習会及び懇親会, 第3回理事会
平成26年 第4回理事会, 校友会新年会及び常任幹事会・幹事会, 第5回理事会, 第6回理事会, 代議員会及び常任幹事会・幹事会

平成25年度 一般会計収支決算報告 (単位:円)

自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日

Table with columns for income and expense items, budget, and actual results for the 25th fiscal year.

一般会計次期繰越金 (A) - (B) = ¥797,690

平成25年度の一般会計収支決算報告書を詳細に監査したところ、これを正当であると認めます。平成26年3月31日 川内 工一・後藤 昌弘

平成26年度 一般会計予算案 (単位:円)

自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日

Table with columns for income and expense items, budget, and actual results for the 26th fiscal year.

一般会計次期繰越金 (A) - (B) = ¥757,790

平成25年度 特別会計収支決算報告 (総会・講習会及び懇親会) (単位:円)

自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日

Table with columns for income and expense items, budget, and actual results for the special account of the 25th fiscal year.

特別会計次期繰越金 (C) - (D) = ¥0

平成25年度の特別会計収支決算報告書を詳細に監査したところ、これを正当であると認めます。平成26年3月31日 川内 工一・後藤 昌弘

平成26年度 特別会計予算案 (総会・講習会及び懇親会) (単位:円)

自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日

Table with columns for income and expense items, budget, and actual results for the special account of the 26th fiscal year.

特別会計次期繰越金 (C) - (D) = ¥0

アメリカスポーツ医学研修旅行報告

関西医療大学保健医療学部ヘルスプロモーション整復学科講師 牛島 詳力
関西医療学園専門学校東洋医療学科教員 青野 由紀

第6回アメリカスポーツ医学研修旅行が平成27年3月8日から15日まで6泊8日の日程で開催されました。

参加者、日程については以下の通りとなります。

参加者

〔関西医療学園専門学校〕2名

岸本 大

(理学療法学科)

東洋医療鍼灸学科卒業生

城 直道

(関西医療大学東洋医療コース卒業生・柔道整復学科3年)

〔関西医療大学〕4名

天野 文貴

(ヘルスプロモーション 整復学科4年)

井上 達哉

(ヘルスプロモーション 整復学科4年)

岡 みなみ

(ヘルスプロモーション 整復学科4年)

平瀬 尚貴

(ヘルスプロモーション 整復学科4年)

●日程

◎3/8(日)

関西国際空港出発
ロサンゼルス空港到着

◎3/9(月)

TECNICA GAVILAN
(テクニカ・ガビラン) 講習

◎3/10(火)・11(水)

カリフォルニア州立大学フラトン校

アスレティックトレーナー・リハビリ実習

◎3/12(木)

内田カイロプラクティック、キャリアドメインタグレイテッドフィットネス見学・セミナー

◎3/13(金)

フリータイム

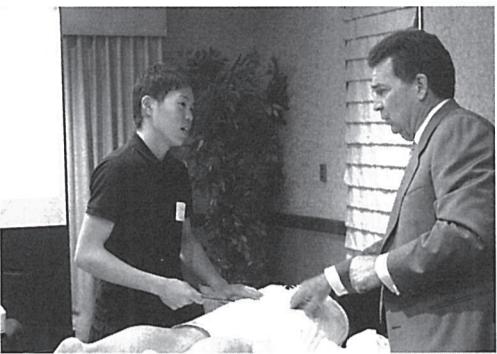
OP(ジョシユアツリー国立公園、アウトレットなど)

◎3/14(土)

ロサンゼルス空港出発

◎3/15(日)

関西国際空港到着



ておりますので、スポーツ分野に興味がある方だけでなく、業界の可能性を広げたいと考えている方には、是非、参加して頂きたいと思えます。

岸本 大

久しぶりに十時間以上飛行機に乗り、頸と腰の痛さに耐えながらやると、理学療法発祥の地であるアメリカに到着しました。英語が苦手な、職場での英文抄読でも、いつも期限ぎりぎり資料を訳して提出していた記憶もあり、アメリカに来て緊張していました。

まずは市内を観光し、ホテルに到着後、夕食はホテルの近くにあるレストランに連れて行ってもらい、本場アメリカの肉料理を堪能させていただきました。

アメリカ到着の翌日からホテルにてGAVILANの手法講習を受講しました。以前から、筋膜リリースを勉強している同僚も多かったため、興味がありました。その方法の一つであるGAVILANの手法は臨床でもすぐに使え、かつ治療しながら評価することが比較的容易であるということが魅力でした。しかし、いつも思うのですが、「いいなあ」と思える研修に出会えた時に、もっと知りたいと思う代わりに、もう少し周辺の知識

を学習しておけばよかったなと思います。講師の、ゲイリー先生はとても気さくな方で、頻りに質問事項がないか聞いてくださり、学生一人一人に声をかけてくださいました。それでも、リアルタイムで牛島先生が通訳をしてくださいましたが、できればもう少し、英語ができればよかったです。手技の練習をしながら、自分の見ている患者様にこうしたらうまく応用できるかなという質問を、リアルタイムに質問できればもっと良かったと思います。

CPRの実技では等身大の人体を使った練習を行い、実際の脈拍や瞳孔反射も見ることで、オンラインで一部始終をモニターしているため後から問題のフィードバックもできるため復習学習にも適していました。搬送の講義と実技練習では、仰臥位で倒れている患者さんや、アメフトの防具をつけている状態の選手を搬送することを実定して練習しました。実際に練習して、失敗することがあってもその都度修正して練習できたので大変勉強になりました。大学での見学・講義の中で特に感動したのは、学生が利用するリハビリテーション施設でした。この施設のプログラムは、セラピストが自身の仕事の質を向上するための環境が整っており、かつ実際に患者に提供することができるとのことです。当たり前のように聞こえますが、なかなか実際の現場ではコストや他部門との折衝に労力を消費しないといけないのが現実であるため、自分としては理想的な環境であると思えました。また、そのような環境の整備と提供を大学という組織が行っているというところに大きな意義があると思えました。

実際の街中で開業している先生の治療所では、アメリカならではの資格制度によって、単純骨折であればレントゲン撮影もでき、すぐにPCで確認できるため、早期の受傷の確認には有効でした。自分も職場では電子カルテを使用していますが、できるだけ早急に多くの情報を収集・共有できるのは便利です。先生のお話では、治療内容というよりは、現在に至るまでの経緯をお聞かせいただき大変参考になりました。

アメリカの制度は、学校だけでなく、必要な資格に対して単位を取っていき、そこに達すると試験が受けられる制度なので、自分のライフスタイルに合わせて資格を取得していくことができるため、大変である反面、チャンスもまたたくさんあるように感じました。アメリカはチャレンジ精神が盛んな国のイメージが強いですが、同時に失敗しても、自分さえ諦めなければ、リカバリーができる制度を持っています。そのため、自分の志に対してチャレンジしやすい制度だと思いました。

一週間の研修はあっという間に過ぎ去って行ったイメージですが、内容的には大変有用なものであったと思います。研修から帰ってきて、しばらく経ちますが、実際の治療の現場でも応用することが多く、自身の治療の視野を少しだけですが広がられたのではないかと感じています。

3日目、カリフォルニア州立大学フラトン校を訪問しました。午前中は心肺蘇生の実技と気道マネジメント講義を受けました。実技では日本でやったことが身につけていないことを思い知らされました。講義では様々な器具も見せていただき、とても勉強になりました。午後は大学内にあるPTルームを見学させていただきました。そこは開放感があり、患者さんが受け身

を学習してあげばよかったなと思います。講師の、ゲイリー先生はとても気さくな方で、頻りに質問事項がないか聞いてくださり、学生一人一人に声をかけてくださいました。それでも、リアルタイムで牛島先生が通訳をしてくださいましたが、できればもう少し、英語ができればよかったです。手技の練習をしながら、自分の見ている患者様にこうしたらうまく応用できるかなという質問を、リアルタイムに質問できればもっと良かったと思います。

CPRの実技では等身大の人体を使った練習を行い、実際の脈拍や瞳孔反射も見ることで、オンラインで一部始終をモニターしているため後から問題のフィードバックもできるため復習学習にも適していました。搬送の講義と実技練習では、仰臥位で倒れている患者さんや、アメフトの防具をつけている状態の選手を搬送することを実定して練習しました。実際に練習して、失敗することがあってもその都度修正して練習できたので大変勉強になりました。大学での見学・講義の中で特に感動したのは、学生が利用するリハビリテーション施設でした。この施設のプログラムは、セラピストが自身の仕事の質を向上するための環境が整っており、かつ実際に患者に提供することができるとのことです。当たり前のように聞こえますが、なかなか実際の現場ではコストや他部門との折衝に労力を消費しないといけないのが現実であるため、自分としては理想的な環境であると思えました。また、そのような環境の整備と提供を大学という組織が行っているというところに大きな意義があると思えました。

実際の街中で開業している先生の治療所では、アメリカならではの資格制度によって、単純骨折であればレントゲン撮影もでき、すぐにPCで確認できるため、早期の受傷の確認には有効でした。自分も職場では電子カルテを使用していますが、できるだけ早急に多くの情報を収集・共有できるのは便利です。先生のお話では、治療内容というよりは、現在に至るまでの経緯をお聞かせいただき大変参考になりました。

アメリカの制度は、学校だけでなく、必要な資格に対して単位を取っていき、そこに達すると試験が受けられる制度なので、自分のライフスタイルに合わせて資格を取得していくことができるため、大変である反面、チャンスもまたたくさんあるように感じました。アメリカはチャレンジ精神が盛んな国のイメージが強いですが、同時に失敗しても、自分さえ諦めなければ、リカバリーができる制度を持っています。そのため、自分の志に対してチャレンジしやすい制度だと思いました。

一週間の研修はあっという間に過ぎ去って行ったイメージですが、内容的には大変有用なものであったと思います。研修から帰ってきて、しばらく経ちますが、実際の治療の現場でも応用することが多く、自身の治療の視野を少しだけですが広がられたのではないかと感じています。

3日目、カリフォルニア州立大学フラトン校を訪問しました。午前中は心肺蘇生の実技と気道マネジメント講義を受けました。実技では日本でやったことが身につけていないことを思い知らされました。講義では様々な器具も見せていただき、とても勉強になりました。午後は大学内にあるPTルームを見学させていただきました。そこは開放感があり、患者さんが受け身

を学習してあげばよかったなと思います。講師の、ゲイリー先生はとても気さくな方で、頻りに質問事項がないか聞いてくださり、学生一人一人に声をかけてくださいました。それでも、リアルタイムで牛島先生が通訳をしてくださいましたが、できればもう少し、英語ができればよかったです。手技の練習をしながら、自分の見ている患者様にこうしたらうまく応用できるかなという質問を、リアルタイムに質問できればもっと良かったと思います。

CPRの実技では等身大の人体を使った練習を行い、実際の脈拍や瞳孔反射も見ることで、オンラインで一部始終をモニターしているため後から問題のフィードバックもできるため復習学習にも適していました。搬送の講義と実技練習では、仰臥位で倒れている患者さんや、アメフトの防具をつけている状態の選手を搬送することを実定して練習しました。実際に練習して、失敗することがあってもその都度修正して練習できたので大変勉強になりました。大学での見学・講義の中で特に感動したのは、学生が利用するリハビリテーション施設でした。この施設のプログラムは、セラピストが自身の仕事の質を向上するための環境が整っており、かつ実際に患者に提供することができるとのことです。当たり前のように聞こえますが、なかなか実際の現場ではコストや他部門との折衝に労力を消費しないといけないのが現実であるため、自分としては理想的な環境であると思えました。また、そのような環境の整備と提供を大学という組織が行っているというところに大きな意義があると思えました。

実際の街中で開業している先生の治療所では、アメリカならではの資格制度によって、単純骨折であればレントゲン撮影もでき、すぐにPCで確認できるため、早期の受傷の確認には有効でした。自分も職場では電子カルテを使用していますが、できるだけ早急に多くの情報を収集・共有できるのは便利です。先生のお話では、治療内容というよりは、現在に至るまでの経緯をお聞かせいただき大変参考になりました。

アメリカの制度は、学校だけでなく、必要な資格に対して単位を取っていき、そこに達すると試験が受けられる制度なので、自分のライフスタイルに合わせて資格を取得していくことができるため、大変である反面、チャンスもまたたくさんあるように感じました。アメリカはチャレンジ精神が盛んな国のイメージが強いですが、同時に失敗しても、自分さえ諦めなければ、リカバリーができる制度を持っています。そのため、自分の志に対してチャレンジしやすい制度だと思いました。

一週間の研修はあっという間に過ぎ去って行ったイメージですが、内容的には大変有用なものであったと思います。研修から帰ってきて、しばらく経ちますが、実際の治療の現場でも応用することが多く、自身の治療の視野を少しだけですが広がられたのではないかと感じています。

3日目、カリフォルニア州立大学フラトン校を訪問しました。午前中は心肺蘇生の実技と気道マネジメント講義を受けました。実技では日本でやったことが身につけていないことを思い知らされました。講義では様々な器具も見せていただき、とても勉強になりました。午後は大学内にあるPTルームを見学させていただきました。そこは開放感があり、患者さんが受け身

を学習してあげばよかったなと思います。講師の、ゲイリー先生はとても気さくな方で、頻りに質問事項がないか聞いてくださり、学生一人一人に声をかけてくださいました。それでも、リアルタイムで牛島先生が通訳をしてくださいましたが、できればもう少し、英語ができればよかったです。手技の練習をしながら、自分の見ている患者様にこうしたらうまく応用できるかなという質問を、リアルタイムに質問できればもっと良かったと思います。

CPRの実技では等身大の人体を使った練習を行い、実際の脈拍や瞳孔反射も見ることで、オンラインで一部始終をモニターしているため後から問題のフィードバックもできるため復習学習にも適していました。搬送の講義と実技練習では、仰臥位で倒れている患者さんや、アメフトの防具をつけている状態の選手を搬送することを実定して練習しました。実際に練習して、失敗することがあってもその都度修正して練習できたので大変勉強になりました。大学での見学・講義の中で特に感動したのは、学生が利用するリハビリテーション施設でした。この施設のプログラムは、セラピストが自身の仕事の質を向上するための環境が整っており、かつ実際に患者に提供することができるとのことです。当たり前のように聞こえますが、なかなか実際の現場ではコストや他部門との折衝に労力を消費しないといけないのが現実であるため、自分としては理想的な環境であると思えました。また、そのような環境の整備と提供を大学という組織が行っているというところに大きな意義があると思えました。

実際の街中で開業している先生の治療所では、アメリカならではの資格制度によって、単純骨折であればレントゲン撮影もでき、すぐにPCで確認できるため、早期の受傷の確認には有効でした。自分も職場では電子カルテを使用していますが、できるだけ早急に多くの情報を収集・共有できるのは便利です。先生のお話では、治療内容というよりは、現在に至るまでの経緯をお聞かせいただき大変参考になりました。

アメリカの制度は、学校だけでなく、必要な資格に対して単位を取っていき、そこに達すると試験が受けられる制度なので、自分のライフスタイルに合わせて資格を取得していくことができるため、大変である反面、チャンスもまたたくさんあるように感じました。アメリカはチャレンジ精神が盛んな国のイメージが強いですが、同時に失敗しても、自分さえ諦めなければ、リカバリーができる制度を持っています。そのため、自分の志に対してチャレンジしやすい制度だと思いました。

一週間の研修はあっという間に過ぎ去って行ったイメージですが、内容的には大変有用なものであったと思います。研修から帰ってきて、しばらく経ちますが、実際の治療の現場でも応用することが多く、自身の治療の視野を少しだけですが広がられたのではないかと感じています。

3日目、カリフォルニア州立大学フラトン校を訪問しました。午前中は心肺蘇生の実技と気道マネジメント講義を受けました。実技では日本でやったことが身につけていないことを思い知らされました。講義では様々な器具も見せていただき、とても勉強になりました。午後は大学内にあるPTルームを見学させていただきました。そこは開放感があり、患者さんが受け身

を学習してあげばよかったなと思います。講師の、ゲイリー先生はとても気さくな方で、頻りに質問事項がないか聞いてくださり、学生一人一人に声をかけてくださいました。それでも、リアルタイムで牛島先生が通訳をしてくださいましたが、できればもう少し、英語ができればよかったです。手技の練習をしながら、自分の見ている患者様にこうしたらうまく応用できるかなという質問を、リアルタイムに質問できればもっと良かったと思います。

CPRの実技では等身大の人体を使った練習を行い、実際の脈拍や瞳孔反射も見ることで、オンラインで一部始終をモニターしているため後から問題のフィードバックもできるため復習学習にも適していました。搬送の講義と実技練習では、仰臥位で倒れている患者さんや、アメフトの防具をつけている状態の選手を搬送することを実定して練習しました。実際に練習して、失敗することがあってもその都度修正して練習できたので大変勉強になりました。大学での見学・講義の中で特に感動したのは、学生が利用するリハビリテーション施設でした。この施設のプログラムは、セラピストが自身の仕事の質を向上するための環境が整っており、かつ実際に患者に提供することができるとのことです。当たり前のように聞こえますが、なかなか実際の現場ではコストや他部門との折衝に労力を消費しないといけないのが現実であるため、自分としては理想的な環境であると思えました。また、そのような環境の整備と提供を大学という組織が行っているというところに大きな意義があると思えました。

実際の街中で開業している先生の治療所では、アメリカならではの資格制度によって、単純骨折であればレントゲン撮影もでき、すぐにPCで確認できるため、早期の受傷の確認には有効でした。自分も職場では電子カルテを使用していますが、できるだけ早急に多くの情報を収集・共有できるのは便利です。先生のお話では、治療内容というよりは、現在に至るまでの経緯をお聞かせいただき大変参考になりました。

アメリカの制度は、学校だけでなく、必要な資格に対して単位を取っていき、そこに達すると試験が受けられる制度なので、自分のライフスタイルに合わせて資格を取得していくことができるため、大変である反面、チャンスもまたたくさんあるように感じました。アメリカはチャレンジ精神が盛んな国のイメージが強いですが、同時に失敗しても、自分さえ諦めなければ、リカバリーができる制度を持っています。そのため、自分の志に対してチャレンジしやすい制度だと思いました。

一週間の研修はあっという間に過ぎ去って行ったイメージですが、内容的には大変有用なものであったと思います。研修から帰ってきて、しばらく経ちますが、実際の治療の現場でも応用することが多く、自身の治療の視野を少しだけですが広がられたのではないかと感じています。

3日目、カリフォルニア州立大学フラトン校を訪問しました。午前中は心肺蘇生の実技と気道マネジメント講義を受けました。実技では日本でやったことが身につけていないことを思い知らされました。講義では様々な器具も見せていただき、とても勉強になりました。午後は大学内にあるPTルームを見学させていただきました。そこは開放感があり、患者さんが受け身

を学習してあげばよかったなと思います。講師の、ゲイリー先生はとても気さくな方で、頻りに質問事項がないか聞いてくださり、学生一人一人に声をかけてくださいました。それでも、リアルタイムで牛島先生が通訳をしてくださいましたが、できればもう少し、英語ができればよかったです。手技の練習をしながら、自分の見ている患者様にこうしたらうまく応用できるかなという質問を、リアルタイムに質問できればもっと良かったと思います。



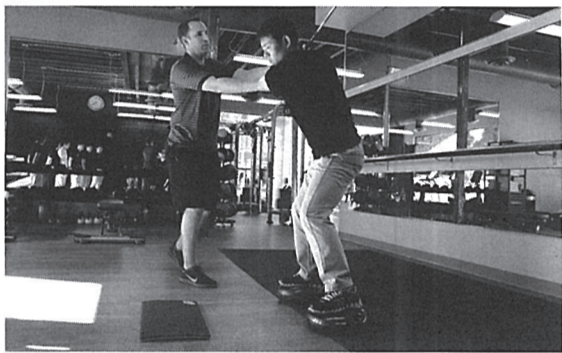
になるのではなく、自分から積極的リハビリを行っている感じがあり、実習をしている学生も楽しそうだったのがとても印象に残っています。他にも様々な施設を見学させていたでいて、夕方からは野球の試合も観戦させていただき充実した1日でした。

4日目も大学内で研修をし、午前は救急搬送の講義を受けその後スライムボードを使った患者の搬送の練習をしました。他の人と協力してスライムボードに患者を乗せ運ぶのは難しかったです。トレーナールームでも様々な搬送用の器具を実際に使わせていただきとても勉強になりました。



5日目、午前中はアメリカで開業されている内田先生の治療院を見学させていただきました。アメリカと日本での業務範囲の違いやアメリカの人達の鍼治療に対する考え方や貴重なお話をたくさん聞くことができとても楽しかったです。午後からはATCの方が働いている

らないことを再認識できました。ガビランを上手く使い分け、治療の幅を少しでも広げたいと思います。



天野 文貴

今回、アメリカスポーツ医学

研修に参加し、僕は本当に良かったと思います。日本とは言葉や文化、環境も違う所でしたが、研修中は毎日が刺激的であつという間の日々でした。その中でも印象的だった事が三つあります。

初めは二日目のガビラン講習です。以前この研修ツアーに参加した先輩方からガビランの話は伺っていたので、教わるのを楽しみにしていました。ゲイリー先生はガビランの使い方は多種多様で、使う人の想像力次第であるが、あくまで数ある治療技術の1ピースだから、患者や選手によって変える必要があるという話が印象的でした。当たり前の事と言えども当たり前であるが、ゲイリー先生から言われるとガビランも万能ではなく、状況で使い分けなければな

次に三・四日目のフラトン大

学訪問です。一番印象的だったのは大学内のPTルームです。日本のリハビリステーションのイメージと異なり、院内は窓がたくさんあり外からの光が入り、中はベッドとベッドを仕切るカーテンやブラインドといった物は一つもありませんでした。リハビリも常にマンツーマンではなく、患者さんが自主的にトレーニングを行い、初めて行うことや、一人で出来ないトレーニングの時だけPTの方が手伝う、という形で驚きました。患者さん達からの、何をしたら早く治るのかという想いがすごく伝わってきて、日本とアメリカの違いを感じました。

そして、五日目は内田先生の治療所訪問が印象的でした。内田先生はアメリカにいられてから、語学の勉強をし、カイロプラクターの資格を取られた方で、アメリカではカイロプラク

ターがレントゲンを撮れることに驚きました。また治療所内は車イスで移動できるスペースが必要で、入り口の幅からトイレの広さまで決められています。先生にはアメリカ人と日本人の違いや、日本人だからこそ、胸を張ってほしいことなど大切なことをたくさん教わりました。

今回の研修ツアーで僕は前に出ることの大切さを学びました。日本では質問のある人いませんが、と先生が問いかけた時、返答がないことがよくあります。しかしアメリカでは話の途中であつても、気になったことがあれば手を挙げて質問していました。自分を売る事により、周りに知ってもらふ必要性を感じました。アメリカでは自分のことは自分でやらないと何日本では周りの方々に支えてもらつて、今の環境があることに気づき感謝の気持ちでいっぱいになりました。この一週間で学んだこと、肌で感じたことはずっと忘れることがないと思います。

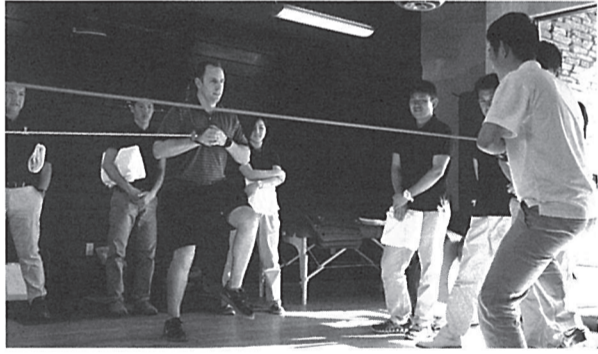
最後になりましたが、この研修に引率して下さいました牛島先生、青野先生、そしてアメリカ行きを後押ししてくれた両親に感謝しています。本当にありがとうございました。

井上 達哉
3月8日〜3月15日に行われた一週間のアメリカスポーツ医学研修に参加させていただきました。本日に多くのことを学びました。

まず、アメリカに到着して感じた事は、スケールの大きさと個性の強さでした。日本では、自分らしさを出すことに抵抗があるのに対し、アメリカでは個人の目や志をもち周りに驚かされ「すごいヤバイ!!」という言葉しか出てきません。それだけ自分自身が小さく思えました。

技の一つとして役立てていきたいと強く思いました。

三日目はカリフォルニア州立大学フラトン校を訪問しました。大学とは思えない程の敷地の広さと本当に素晴らしい環境に驚かされ「すごいヤバイ!!」という言葉しか出てきませんでした。



二日目はGAVILLANの講習を受けました。GAVILLANについては以前から研修に参加された先輩方から話を伺っていたので、「ついにこの時が来た!」という気持ちで楽しみにしていました。創始者のゲイリー氏からスライドでの講習、また実際に実技を行い、GAVILLANの使い方、効果など丁寧に教えていただきました。中でも筋膜の説明やこの器具を使うことで自分への負担を軽減できるため、長く仕事をすることができるといふ話が印象に残っています。講習を終え、ただGAVILLANという治療を学んだだけに留まるのではなくこれから自分の手

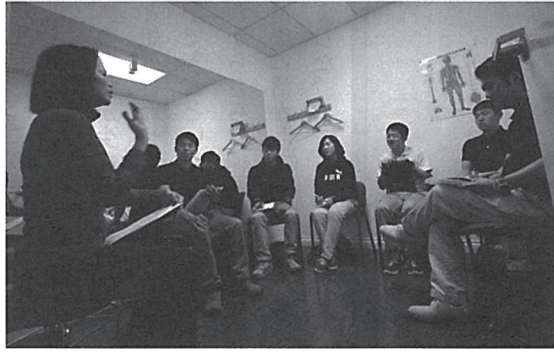
午後からは大学内治療所の見学で、ここでは、治療に来る学生たちの治療に対する意識の高さ、そして行われている治療のレベルの高さに感動しました。その一方で、関西医療大学で牛島先生から教わっている内容が本当に凄いなと改めて感じる事ができ自信にも繋がりました。治療所見学で、自分がやりたい治療を目的に当たりにし、本当に良い刺激になりました。

四日目の大学内での研修は午前中、昨日の続きで搬送についての講習を受けました。アメリカのATC(公認アスレティックトレーナー)はどのようにして傷病者を搬送するのか、実際に搬送の練習を行いました。的確な周りへの指示の出し方、日本では見ることがないような搬送用具の持ち方、そして何より生身の人間を運ぶ感覚を体験することができました。

午後からは、アスレティックトレーナールームの見学をさせていただきました。

夕方からは大学野球の試合に招待頂き、観戦したのですが、同じ年齢の学生とは思えない迫力とパワーに圧倒されました。「私もあの環境で野球ができたら...」と羨ましい気持ちでいっぱいになりました。

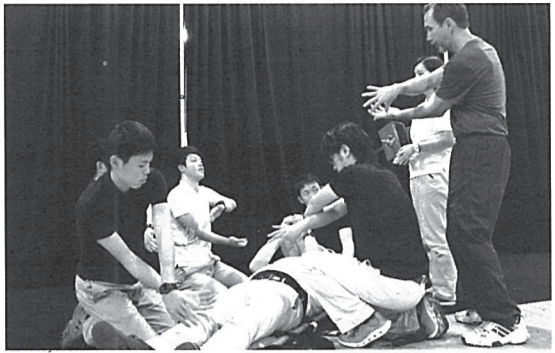
そして何よりアスレティックトレーナールームにいる学生たちがカッコよく見えました。それは、トレーナーとして選手に対し自分が行う治療に自信を持ち、そして自信が持てるだけの勉強をしている姿だからこそ「カッコイイ」と感じたことなのではないかと思えます。



そして何よりアスレティックトレーナールームにいる学生たちがカッコよく見えました。それは、トレーナーとして選手に対し自分が行う治療に自信を持ち、そして自信が持てるだけの勉強をしている姿だからこそ「カッコイイ」と感じたことなのではないかと思えます。

五日目は、アメリカでカイロプラクターをされている内田先生の治療所を訪ねました。内田先生から、「アメリカでも（施術所の）トイレの大きさは指定がある」など治療所の設計の話から始まり、たくさんのお話を教えていただきました。その中で印象に残っているのが「エネルギー」「パッション」「口だけでなく信頼される人になるために自分も磨く」という話です。

内田先生の話は全てに説得力があり自然と勇気が湧いてきました。午後からは、フィットネスの見学に行きました。ここではゴルフのフォームを見てバランスの大切さを学んだり、バランスエクササイズを実践したりしました。自分がバランスについて選手や患者さんに指導する時に、ヒントになる内容がたくさんありました。



そして研修最終日はオープンシアターのジョシユアツリー国立公園とアウトレットに行きました。公園と聞いていたのですがツアーガイドの話では四国の

半分くらいの面積があると聞いて腰が抜けました。火星にきたような気分が絶景でした。

アメリカスポーツ医学研修を終え、研修の場を与えて下さった先生方、そして研修に行かせてくれた家族には本当に感謝しています。今回の研修で学んだこと、感じたことは自分の一生の宝になると思います。この経験を必ず無駄にせず自分の将来に繋げていきます。

岡 みなみ

私はアメリカに行って本当に良かったと思います。日本とは全然違う文化、食生活、コミュニケーション能力など、研修以外でも勉強になることも多かったです。

私が特に印象に残っている研修は、内田先生の鍼灸院です。私はこの大学を卒業した後、内部進学で鍼灸師の資格を取得したいと考えているのですが、その後こうしたいな、ああしたいな、と思えるようなことがたくさんあり、将来したいことの具体的なイメージをすることができました。興味があることも増え、とても有意義な研修でした。

フラトン校では1体一千万円というマネキンを使った CPR 実習をさせていただきました。この大学に入ってから CPR はたくさん学んできたし、理解していたつもりでしたが実際脈拍がとれたり、瞬きしたり、人工呼吸での息の吹き込み方、胸骨圧迫での深さや位置までを

PCでデータ化していただくと、自分がいかに勉強した気であったのかがわかりました。実際にやり方を学んだだけでは現場に遭遇した時に使える技術にはならないのだなと実感しました。フラトン校のアスレティックトレーニングコースでは1ヶ月に1回は様々な環境下でそのマネキンを使って CPR 実習をしていると聞いて驚きましたが、必要なカリキュラムだなと思いました。

アメリカ研修の1週間、毎日毎日学ぶことが多く、とても充実して日本にまだ帰りたくないなと何度も思いました。そんな経験をさせていただいた牛島先生、青野先生はじめ学校関係の方々、アメリカでお世話になった方々、親に感謝の気持ちをもってこれから役立てていけたらと思います。

平瀬 尚貴

今回、アメリカでの研修に参加し、本当に多くのことを学ぶことができました。ガビランの講習会では、実際に、創始者であるゲイリー氏に教えていただきました。ガビランは3つのそれぞれ形状や大きさの異なるステ



他にもスポーツクリニックやアスレティックトレーニングルームでは同世代の学生が施術しているところも見学でき、「私ももっと頑張らないと」という思いを強く持ちました。ガビラン講習では現地の方とペアを組ませていただき、牛島先生の通訳のもとではあります。実習をさせていただいたことが、本当に良かったです。アメリカ人と日本人の体つきの違いを、身をもって体感することが

できました。アメリカ研修の1週間、毎日毎日学ぶことが多く、とても充実して日本にまだ帰りたくないなと何度も思いました。そんな経験をさせていただいた牛島先生、青野先生はじめ学校関係の方々、アメリカでお世話になった方々、親に感謝の気持ちをもってこれから役立てていけたらと思います。

今回、アメリカでの研修に参加し、本当に多くのことを学ぶことができました。ガビランの講習会では、実際に、創始者であるゲイリー氏に教えていただきました。ガビランは3つのそれぞれ形状や大きさの異なるステ

が、「なぜ道具を使うのか」といった初歩的なところから、どのような外傷に対して使えるのかという具体的な部分まで実技を交え丁寧に教えて頂き本当に勉強になりました。そして、カリフォルニア州立大学フラトン校で働かれているアメリカの ATC や PT の方も私たちと一緒にガビランの講習を受講されていたのですが、私

気になった点があれば何度もゲイリー氏に質問をし、良いと思えるものは何でも取り入れようとする積極的な姿勢が非常に印象に残りました。ガビランは患者さんに対して他の治療法と併用ができ、また検査法としても使えるので治療の幅がかなり広がるのではないかと感じました。

どんどん使って自分の技術を磨いていこうと思いました。研修では、カリフォルニア州立大学フラトン校を訪ねさせて

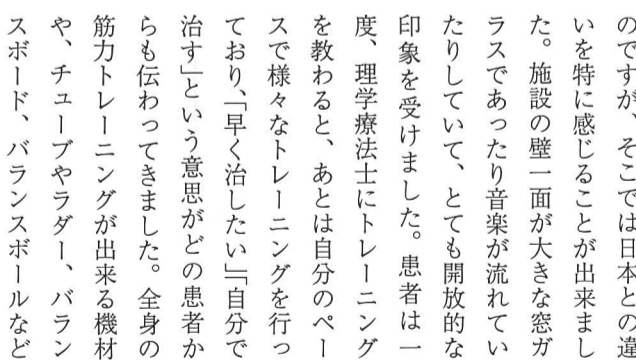
いただいたのですが、大学の広さやそれぞれの部活動の施設などに圧倒されっぱなしでした。学内にあるフラトン校の学生が利用できる理学療法のリハビリ施設も見学することができたのですが、そこでは日本との違いを特に感じる事が出来ませんでした。施設の壁一面が大きな窓ガラスであったり音楽が流れていたりして、とても開放的な印象を受けました。患者は一度、理学療法士にトレーニングを教わると、あとは自分のペースで様々なトレーニングを行っており、「早く治したい」「自分で治す」という意思がどの患者からも伝わって来ました。全身の筋力トレーニングが出来る機材や、チューブやラダー、バランスボード、バランスボールなど



フラトン校では実際に実技を交え気道マネジメントと搬送法についてのプログラムがありました。気道マネジメントの際には非常に高価な心肺蘇生の訓練用的人形を使わせて頂いたのですが、その人形は「話す」「汗をかき」「出血する」「瞬きする」「意識レベルが回復した際にむせる」といった人体さながらの機能が非常に非常に驚きました。そして心肺蘇生の一連の動作の結果がプリントアウトされて圧迫の位置や深さ、気道が確保できているのか、息はちゃんと吹き込めているのか等を確認でき、さらに驚きました。搬送法についての講義では様々な搬送法がある中でそれぞれのメリットデメリットや注意点、最も優先すべき点

等を教わりました。今までに見たことのないような道具や搬送法がたくさんあり、本当に勉強になりました。

学内にあるフラトン校の学生が利用できる理学療法のリハビリ施設も見学することができたのですが、そこでは日本との違いを特に感じる事が出来ませんでした。施設の壁一面が大きな窓ガラスであったり音楽が流れていたりして、とても開放的な印象を受けました。患者は一度、理学療法士にトレーニングを教わると、あとは自分のペースで様々なトレーニングを行っており、「早く治したい」「自分で治す」という意思がどの患者からも伝わって来ました。全身の筋力トレーニングが出来る機材や、チューブやラダー、バランスボード、バランスボールなど



様々な種類のトレーニング道具も置いてあり、それらを使ってトレーニングが出来るといいます。治療と並行してその場で運動療法が行えるという部分にすごく魅力を感じました。また、リハビリ施設のすぐ隣に心理カウンセリングが行える施設もあるので、密に連携を取ることが可能であり、リハビリが長期に及ぶ患者はイメージトレーニング等をそこで行うなどをして患者の負担を少なくしてよりスムーズに復帰できるように努めているというお話も聞くことが出来ました。

合戦に招待して頂きました。過去4度も全米優勝しているチームということもあり間近で観た選手たちのプレーは大迫力で感動しました。また、グラウンド内で学生トレーナーが堂々としていた姿がとても格好良く映り、私にとってとても良い刺激になりました。

今回のアメリカ研修では、勉強はもちろんのこと、カリフォルニア州立大学フラトン校や治療所の訪問以外に、ジョシユアツリー国立公園やデザートヒルズアウトレットパークも行き、ロサンゼルス市内観光も出来たので本当に楽しかったです。一週間があつという間に過ぎ、本当に貴重な時間が過ぎたと感じます。研修で学んだこと、感じたことをしっかりと自分のものにしてこれからは繋げていけるようにしたいと思います。



最後にこの様な機会を与えてくださり、通訳、ご指導して下さった牛島先生、青野先生、本当にありがとうございました。

施設見学が終わった後は、フラトン校の先生からチケットを頂き、フラトン校の野球部の試

平成27年度 第48回 公益社団法人全国柔道整復学校協会

柔道大会

日時：平成27年8月4日（火）
会場：東京武道館

1部リーグ
女子3位

- 3年 森下 麻衣
2年 榎本 里緒・樋口 知佳
1年 中川 柚香・松浪 菜奈子

予選リーグ 結果

Table with 5 columns: 校名, 得点, 大, 中, 先. Rows include 関西医療学園専門学校 and 九州医療専門学校.

Table with 5 columns: 校名, 得点, 大, 中, 先. Rows include 関西医療学園専門学校 and 了徳寺学園医療専門学校.

Table with 5 columns: 校名, 得点, 大, 中, 先. Rows include 関西医療学園専門学校 and 東京柔道整復専門学校.

1部リーグ
男子リンク戦
敗退

- 3年 阿部 健太・平田 晃太郎
2年 永松 大貴・松井 孝一郎
古曾尾 克也
1年 有留 秀宜・渡邊 伊織
家高 祥平・大西 聖城
間 哲正

残念ながら今年度は決勝に残ることができませんでした。次年度、応援をお願いします。



男子 予選リーグ

Table with 10 columns: 校名, 得点, 大, 副, 三, 中, 五, 次, 先. Rows include 関西医療学園専門学校 and 仙台接骨医療専門学校.

Table with 10 columns: 校名, 得点, 大, 副, 三, 中, 五, 次, 先. Rows include 関西医療学園専門学校 and 米田柔整専門学校.

第48回全国柔道整復学校協会柔道大会
女子1部3位・男子1部予選敗退

8月4日（火）、東京武道館に於いて、「公益社団法人全国柔道整復学校協会第48回柔道大会」が開催された。

今年もむせかえる様な暑い中、全国大会に向けて力を付けた選手達が集まった。

本校は、前年度の大会で男子全国大会1部の決勝戦で、3対3の内容同点から代表戦にもつれた結果、鳥居選手の健闘むなく、臨

床福祉専門学校古賀選手に僅差で敗退し、悔しくも惜しい3連覇の偉業を達成することが出来なかった。女子も健闘したものの力不足により予選リーグで敗退し涙をのんだ。前年度の悔しさをバネに阿部主将を中心に新戦力である、有留選手を中心とした新入部員は、暑い中稽古に励み、優勝奪還するために努力を続けて来た。

しかし、今年度は、前年度の主力メンバーである、主将の三木選手、阿部匡選手、水野選手、金城選手がチームを抜けたため、阿部主将と、松井選手、平田選手に有留選手を加えた新チームで大会に参加する。戦力は大きく落ちたものの、個々に力を発揮すれば良い結果を期待できるチームである。

んだ。

男子予選リーグ1回戦は、仙台柔道整復専門学校である。1回戦の開始は全会場が一斉に開始されるため、選手は緊張した面持ちで量が上がった。観客席で見ている人たちも固唾をのんで見守っていたと思うが、選手は、その何倍も緊張するものである。また、団体戦における先鋒は、自身の試合結果によっては、チームの流れが左右される重要な位置づけでもあり、勝敗を喫することは大切であるが、試合内容が良くなければ、相手チームの勢いにもみ込まれてしまう。そんな大切な位置づけである団体戦の先鋒を新入生の渡邊選手が担うことになった。



初戦を迎える渡邊選手は、切れのある技が無いが、粘りのある足腰と、持久力がある選手である。初めの合図が審判より告げられたと同時に、軽量の激しい組み手争いが始まった。試合前半は組み手争いで時間が取られたが、試合中盤で、渡邊選手の背負投が決まり、技有りを取る。相手選手も負

けじと攻めるが時間いっぱいとなり、渡邊選手が優勢勝ちを収めた。次鋒戦は、こちらも新入生の有留選手である。有留選手は、国士館大学卒で、学生時代に全日本学生で優勝を収めている猛者である。全日本の強化選手として社会人で活躍していたが、無理な練習が祟っていた事で両膝の前十字靭帯が断裂しており、何年か現役から退いていたが、本校入学と同時に再度身体作りの為、大学へ出稽古に行くなどして、今回の試合に向けて準備をしてきた。膝の心配はしていたが、こと柔道に関しては、何の心配もないだろうと試合をみた。有留選手は試合早々に相手選手が前に出て来た所を足払いでポイントを取り抑え込みにて一本を取めた。渡邊選手、有留選手が2勝したことチームは、かなり有利な展開を迎えた。次の五将戦は、先鋒、次鋒に続いて新入生の家高選手である。家高選手は、組際に切れのある技を繰り出す器用な選手で、こちらも期待の選手である。試合は、得意の組際を中心に距離を持って試合を進めていたが、試合中盤で攻め入った際にバランスを崩し、抑え込まれてしまう。相手選手も、この一戦は重要な試合である事を理解しているのか、家高選手が必死になって抑え込みを逃れようとするが、時間いっぱいとなり抑え込みにて一本負けとなる。家高選手の敗戦により現時点での点数は、2対1となり、良い流れを戻すために現3年生の平田選手が中堅戦に向かった。平田選手は、技の切れは無いが、力が強く相手選手を持ち前の力強さで捻じ伏せて倒すパワータイプである。試合展開では期待の出来る選手である。試合は両者拮抗していたが、相手選手の攻撃にバランスを崩した際にポイントを奪われて、そのまま後袈裟

固めで抑え込まれて一本負けとなった。中堅戦を終え2対2の結果になったが、内容で本校は優勢勝ちと一本勝ちの二勝で、仙台接骨医療専門学校は、五将と中堅で一本勝ちとなり、得点内容で仙台接骨医療専門学校を追いかける形となった。不安な点もあるが、次の試合は、松井選手が試合に挑む。松井選手は、柔軟性のある選手で、色々な技のレパートリーがある選手である。松井選手は、試合早々から厳しい組み手争いを展開し、両方ともに拮抗した試合となったが、お互いに決定打が無く引き分けとなった。団体戦は、負けない事が大切となる、次の永松選手も小柄ながら重量級が得意な選手なため、試合は有利に運ぶ展開だったが、相手選手の粘りによりポイントが取れず引き分けとなった。副将戦を終えて、引き分けが続く、結果は2対2の得点内容で仙台接骨医療専門学校が優位な状況が変わらないまま大将戦を迎えることとなった。大将は本校キャプテンの阿部選手である。阿部選手は、パワーのある選手で、また試合経験も豊富な選手である。引き分けではチーム敗退になる為、大将戦への期待が高まった。試合は、阿部選手が優位に進めるものの、決定的な決まり手がなく、また相手選手も粘りを見せ中、試合は過ぎていき、最後まで攻めたものの「それまで」の合図により、大将戦は引き分けとなり、結果、予選リーグ初戦敗退となった。予選リーグでの敗退は、約15年ぶりとなる。優秀な成績を収めて来た本校にとっては、応援席、選手を含め、失意に覆われた。しかし、1敗していても、リーグ戦であることから、次の米田柔整専門学校に勝利し、また、仙台接骨医療専門学校が米田柔整専門学校に敗戦することがあ

ば、得失点差により決勝リーグに上がれる可能性がある。次の米田柔整専門学校の試合は、全員が一本勝ちをする勢いで試合する必要がある。決勝リーグ進出にわずかな期待を持ちながら、男子リーグ戦を見守った。先鋒の渡邊選手は、お互いに激しい攻防を展開するものの、引き分けに終わる。次の次鋒戦は、有留選手が一本勝ちで1対0とする。五将戦では家高選手が引き分けとなる。中堅戦は、先程の一本負けを取り返すように、平田選手が一本勝ちを収めた。三将の松井選手にバトンをつなぎ、相手選手に一本負けを喫い。しかし、相手選手に一本負けとなり、2対1となる。次の副将戦では、永松選手が小柄ながらも、相手選手を攻め続けた結果、ポイントとはれなかつたものの、相手選手に指導の反則ポイントが入り、優勢勝ちをおさめる。この時点で、3対1で予選リーグ二回戦は勝利を収めたが、大将戦では、不調の阿部選手が一本負けとなり3対2の結果で終わった。勝利したものの、失点は出すわけにいかない状況で、この結果は、褒められる内容では無い。また決勝リーグ進出が大きく後退した。仙台接骨医療専門学校と米田柔整専門学校の結果は進出も可能であるが、しかし絶好調の仙台接骨医療専門学校に隙は無かつた。試合は仙台接骨医療専門学校が勝利を収め、関西医療学園専門学校男子チームは予選リーグ敗退となった。

女子は、予選リーグ4校のうち1校が決勝リーグに上がれる。本校は、他校に比べ小柄なことから、厳しい戦いになると予想される。しかし、結果を望める事から、期待は高まった。



女子予選リーグ1回戦は、九州医療専門学校である。先鋒を務める榎本選手は、試合巧者で器用な選手である。また、柔軟性があり、バランスも良く、小柄ながらも先鋒としては十分に仕事のできる選手である。試合開始と同時に巧みな試合展開により、相手選手を投げてから、空かさず抑え込みに移行し、難なく一本勝ちを収めた。次の中堅戦は、森下選手が挑んだ。森下選手は、中学時代に個人で全国大会2連覇の偉業を達成した選手である。小柄ではあるが、足技と組手が巧く、安心して試合を観ることが出来る選手である。期待とともに試合は始まった。森下選手は、得意な足技を中心に、背負投などで攻め試合は優位な展開を迎えたが、決定打が無く引き分けに終わった。しかし、先鋒、中堅ともに自分の仕事をし、大将の樋口選手にバトンをつなぎ、大将の樋口選手は、他のチームにみられる大将クラスの大きな身体は無いが、根性と勝ちへの執念が強い選手であり、スタミナのある選手である。不安な面もあるが、観客席から固唾をのんで試合を見守った。試合開始早々、相手選手を見たときに、体格差に

びっくりしてしまつた。パンフレットをみると、体重差がなんと40キロ以上である。樋口選手にとっては厳しい戦いだが、先鋒の榎本選手が一本勝ちしていることから、一本負けをしなれば、この試合は勝利となり、勝ち点1となる。樋口選手は、まず相手選手にがつり組まれないように、終始動き、足技を出し試合をしいていたが、中盤で、大きな体格を生かした技により技ありを奪われる。その後は、試合に集中し時間いっぱいとなり、樋口選手にとっては悔しい試合になったが、優勢負けとなったが、結果1対1の内容容差で1試合目を勝利で収めた。ハラハラする試合展開ではあつたが、個々の役割を成した良い試合であつた。



次の了徳寺学園医療専門学校との試合では、榎本選手が、先鋒戦で相手選手を内股で投げ技有りを取りと同時にそのまま抑え込みで合せて一本勝ちを収める。次の中堅戦では、森下選手が、相手選手が前に出たところを巧く背負投に入り、一本勝ちを収め、2対0で勝利確定となり、次の樋口選手に繋いだ。樋口選手の相手は、毎回体格に恵まれた選手で厳しい戦いであつたが攻防の結果、両者引き分けとなり、2対0で勝利を収めた。

もに良い展開で予選リーグ3試合目を迎えた。3試合目は、東京柔道整復専門学校が立ちはだかる。この東京柔道整復専門学校は、前年度の優勝校であり、5連覇している強豪校である。本校ともに得点差同等の2勝でならんでおり、この試合で勝利したチームが決勝に上がることが出来る一番である。緊張感マックスの中、予選リーグ3試合目が開始された。先鋒戦は、榎本選手と相手選手の激しい組み手争いと両者ともに激しい攻防戦を繰り広げていった。時間は、みるみる経過して行く中、両者ともに決まり手がなく結果、先鋒戦は引き分けに終わった。次の中堅戦では、森下選手も榎本選手同様、勝利するべく息もつかない攻防を見せたが、決まり手がない引き分けに終わった。この時点で得点差は0対0である。しかし、大将戦でもし引き分けになつた場合、勝利数は同等であるが、得失点内容で、東京柔道整復専門学校が個々の勝利数が多いため、この大将戦では必ず勝つことが条件という厳しい状況に置かれた。そんな中、大将を務める樋口選手は気合と勝ちたいという気持ちを前面に出していた。会場付近で見ている私の皮膚に、樋口選手のオーラがビリビリと感じるくらいに伝わってきた。気合十分の中、会場に入る樋口選手に期待しつつ、相手選手を確認すると、東京柔道整復専門学校の大将を務める選手は、男子顔負けの体格で、身長も180センチ、体重も90キロ近くある選手である。樋口選手にとっては、大変な試合が続くが、チームの声援と関西医療学園専門学校を背負い開始線に立った。「始め!!」の合図とともに樋口選手は足技を中心に怒涛に攻め込む、相手選手も体格を生かした一撃を狙う、緊迫感ある時間を進め

ていった。試合中盤に、相手選手が豪快な払い腰を掛けた時、樋口選手の体は宙に浮いたが、負けたくない気持ちから、空中で堪え危ない場面を凌いだ。その後、大チャンスを迎える。相手選手が後下がった所を、捨て身小内に入る。押し込めば有効なポイントになる状態で、完璧に決まっていたが、相手選手に耐えられ「待て」が掛かる。その後も終始攻め続けたが相手選手に決まらず、先程の大チャンスをもものにできなかったことから、時間いっぱいとなり、大将戦も引き分けとなった。結果、予選リーグ第3試合は0対0の同点となり、得失点差で、関西医療学園専門学校が予選リーグ2位となり、予選敗退となった。しかし、決勝戦に上がれなかったものの、予選リーグで2位となり3位入賞となった。決勝戦は、東京柔道整復専門学校が2対1で勝利し優勝となったが、試合を見ていて、決勝戦よりも本校との試合が最も接戦していたことから、来年度への期待が高まった。



今回の試合を見て思ったことは、チーム全体としての自分の役割と、勝ちへのこだわりが例年よりも薄れていたと感じる事が多かった。次年度では、チーム体制や、勝利への意欲を出させ、「自分がチームを引っ張っていくのだ」という気持ちを育てる必要があると感じた。



結果は残念であつたが、夏の暑い中全員が丸となり稽古に励んだ日々は尊く掛け替えないものになるだろう。また、選手たちにとっては優勝以上の大きな価値を手に入れたのではないかと感じる。この大会が最後となる3年生の選手たちは次に国家試験という大きな試合がある。柔道部で鍛えられた、忍耐力、精神力、体力を次は勉強へと注ぎこんで国家試験に勝つていただきたい。残った2年、1年の柔道部員は来年こそ優勝する為に日々の稽古、勉強に精進して頂きたい。

最後にりましたが、校友会の皆様方の盛大な応援、激励により全力で試合に臨みました事を心より感謝申し上げます。今後も選手一同、優勝に向けて前年度よりも日々の稽古に邁進致しますので、変わらぬご支援、御協力を賜りますよう、宜しくお願ひ申し上げます。

山田 武蔵

関西医療学園専門学校

平成28年度 内部入学試験の概要

Table with 5 columns: 日程 (A, B, C), 対象 (専門学校在校生, 大学4年生), 募集学科 (東洋医療学科, 東洋医療鍼灸学科, 柔道整復学科, 理学療法学科), 願書受付期間, 備考 (書類審査, 学力試験).

※「対象」欄の「専門学校」は、関西医療学園専門学校各学科、「大学」は、関西医療大学からの募集です。また、「卒業生」は関西医療学園専門学校・関西医療大学の平成5年以降の卒業生となります。

関西医療学園専門学校

平成28年度 試験日程及び試験科目等の概要

※定員を満たした学科については以後の入試を実施しない場合があります。※理学療法学科について、欠員があった場合のみ、平成28年2月・3月中に一般入試を実施します。

Main table with 5 columns: 学科 (東洋医療学科, 東洋医療鍼灸学科, 柔道整復学科, 理学療法学科), 試験区分 (一般, 学士, AO, 公募制推薦, 高等学校指定校推薦), 試験日, 願書 (※エントリー受付期間), 試験科目 (国語総合, 生物基礎, 面接, 小論文, 書類審査).

※本学園出身者の学費減免
関西医療学園専門学校及び関西医療大学を在学または平成5年以降卒業の方が、本校の入学試験を合格されますと、東洋医療学科・理学療法学科へ入学の場合は入学金20万円減免。
東洋医療鍼灸学科・柔道整復学科へ入学の場合は、入学金20万円減免、1年前期授業料から30万円減免、2・3年次は前期・後期授業料から各15万円減免となります。
(他校出身で医療資格をお持ちの方も、学費優遇があります。詳しくは、本校までお問い合わせください。)

平成27年実施 国家試験日及び合格者数

平成26年度 関西医療学園専門学校 卒業生

	平成26年度卒業生			既卒者			試験日	合格発表日
	受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率		
あん摩マッサージ指圧師	32	32	100.0	0	0	—	2/21	3/27
はり師	86	80	93.0	13	0	0	2/22	3/27
きゅう師	86	81	94.2	12	0	0	2/22	3/27
柔道整復師	99	74	74.7	30	7	23.3	3/1	3/27
理学療法士	35	34	97.1	5	5	100	3/1	3/30

平成26年度 関西医療大学 卒業生

	平成26年度卒業生			既卒者			試験日	合格発表日
	受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率		
はり師	51	48	94.1	36	10	27.8	2/22	3/27
きゅう師	51	47	92.2	38	11	28.9	2/22	3/27
理学療法士	42	40	95.2	5	2	40.0	3/1	3/30
柔道整復師	32	28	87.5	5	1	20.0	3/1	3/27
看護師	92	91	98.9	7	3	42.9	2/22	3/25
保健師	88	88	100	9	7	77.8	2/20	3/25

大学院の入学試験 日程について

平成23年4月より、大学院が保健医療学研究所保健医療学専攻(修士(保健医療学))となりました。これにより、鍼灸の学科卒業生を対象とするだけでなく、理学療法学科、柔道整復学科、保健看護学科等の卒業生を含め門戸が広がりました。

- 【I期】
- 試験日/平成27年9月27日(日)
 - 出願期間/平成27年9月7日(月)～9月18日(金)
 - 合格発表/平成27年10月3日(土)
- 【II期】
- 試験日/平成28年3月6日(日)
 - 出願期間/平成28年2月22日(月)～3月1日(火)
 - 合格発表/平成28年3月10日(木)

【試験科目】
英語又は専門科目・小論文・面接

【入学検定料】
◎学生納付金 入学金/免除 授業料/100万円(年間)

詳細については、関西医療大学入試広報部までお問い合わせ下さい。

関西医療学園専門学校 学校行事の報告

【報告】

学生交流会(学術講演会)

平成26年10月26日(日)グランキューブ大阪にて、全学科学生を対象とした学生交流会(学術講演会)を開催致しました。

本校、東洋医療(鍼灸)学科非常勤講師の川崎勝巳先生を迎え、「進化を辿って人の動きを考察する」という演題で講演を行っていただきました。当日は休日にも関わらず、沢山の学生、教職員が参加しました。

学生にとって大変興味深い内容であり、実演を交えながら、ステージ内を駆けめぐっての熱心な講演に会場内は熱気に包まれ、大いに盛り上がりました。講演終了後は、質疑応答の時間も設けていただき、参加者は熱心に質問を行っておりました。

また、第2部として、学友会主催で学科対抗早押しクイズ大会やビンゴ大会も開催し、最後まで盛り上がった一日となりました。

新入生歓迎会及び 新二・三年生対象特別講演会

平成27年4月4日(土)に、新入生歓迎会特別講演会として、「人生を成功へ導く【人間力】」という演題で坂東弘康先生にお越しいただき、講演をしていただきました。

坂東弘康先生 プロフィール

- ・松下政経塾 第六期生
- ・株式会社ヒューマン・スキル カレッジ 代表取締役
- ・株式会社日本創造教育研究所 取締役
- ・特定非営利法人 日本政策 フロンティア 副理事長
- ・関西医療大学 客員教授



当日は、新入生はスーツに身を包み、神妙な面持ちで講演に聞き入っていました。入学式後の行事であったため、保護者の方にも多数ご参加いただきました。

新年度が始まったばかりで様々な行事が続いている中でしたが、新入生にとって意義のある一日になったことと思います。

また、4月5日(日)には、新2・3年生を対象とした特別講演会も行われ、新2年生には「人間力の錬磨」という演題で、また、新3年生には「未来力の実践」という演題で坂東先生に講演をしていただきました。

新学年にあがる大切な時期に貴重な講演を開き、身の引き締まる一日になったことと思います。

学生交流会(スポーツ大会)

平成27年5月10日(日)に、全学科学生を対象とした学生交流会(スポーツ大会)を堺市立大浜体育館で実施致しました。

教員を含め、全学科の学生で混合チームを作り、フットサル、バスケットボール、玉入れ、長縄跳びなど様々な競技をチーム戦で行いました。当日はゆるキャラも登場し、堺チアリーディングクラブ Marine によるアトラクションもあり、競技に参加している人、会場内で応援している人もそれぞれが盛り上がり、交流を深めた楽しい一日となりました。

関西医療大学 行事案内

本年も、秋の恒例行事となりました「公開講座」ならびに「学園祭」を開催致します。多くの皆様方のお越しを心からお待ち申し上げます。

学園祭

平成27年度関西医療

●開催日 平成27年10月31日(土)、11月1日(日)

●場所 大学キャンパス内

●テーマ Hot Summer
「夏はまた終わらない」

学生一同が一致団結し、地域住民の皆様や学生生活を支援して下さる方々に日頃の感謝の気持ちを込め、勉学や学生生活で培った知識・精神を生かし、皆様にお楽しみいただけるような企画にチャレンジしていきたいと考えております。是非、ご家族揃って、お越しください。

入学試験

昭和60年、関西医療大学の前身となる関西鍼灸短期大学が開学して以来、多くの卒業生を医療の現場に輩出してきました。その実績と経歴を基盤に、関西医療大学は、平成19年に理学療法学科を、20年にはヘルスプロモーション整復学科を、平成21年4月には保健看護学部をスタートさせました。平成23年4月より大学院の保健医療学

昭和60年、関西医療大学の前身となる関西鍼灸短期大学が開学して以来、多くの卒業生を医療の現場に輩出してきました。その実績と経歴を基盤に、関西医療大学は、平成19年に理学療法学科を、20年にはヘルスプロモーション整復学科を、平成21年4月には保健看護学部をスタートさせました。平成23年4月より大学院の保健医療学

学校法人 関西医療学園 教育研究充実事業資金 寄附金の御礼

下記のとおり関西医療学園教育研究充実事業資金寄附金を頂戴致しております。ここに掲載して厚く御礼申し上げます。

平成25年4月1日～平成27年6月30日迄現在のご寄附分
ご寄附額 順不同 敬称略

1,000,000円	丸山慶三 H26
100,000円	前田為康 H25 山田光子 H25 仲江清 H26 山勝山賢 H27 澤井朋之 H27 田中賢二 H25 荒木芳久 H27 古澤俊 H27
50,000円	新元章文 H25 越智晶俊 H25 江盛圭 H25 松谷万里子 H26 加下雅和 H26 中東文 H27 尾修一 H27 伊原東文 H27 中尾勝 H27 原田政毅 H25 荒木幸亮 H25 木倉倉野志 H25 竹村清人 H25 西本太一 H26 中山隆昌 H25 山本修文 H25 馬谷昌希 H25 谷田道利 H26 西本幸由美 H25 森田利行 H26 中山和歌子 H26 森田利行 H26 水上重一 H27 森田利行 H27

関西医療大学

平成28年度 試験日程及び試験科目等の概要

◆入学試験予定

Table with columns: 試験区分, 募集人数 (はり, PT, ヘル, 臨検, 看護), 出願条件, 選考方法(※1), 時間, 配点, 試験場, 試験日, 出願期間(※2), 合格発表日, 1次手続締切, 2次手続締切. Rows include 推薦入試(※3), AO選抜, スポーツAO選抜, and 社会人入試.

Table with columns: 試験区分, 募集人数 (はり, PT, ヘル, 臨検, 看護), 選考方法(※1), 時間, 配点, 試験場, 試験日, 出願期間(※2), 合格発表日, 1次手続締切, 2次手続締切. Rows include 一般入試 (前期, 中期, 後期) and センター利用 (前期, 中期, 後期).

(※1) 選考には、いずれも書類選考を含む。(※2) 出願期間は、締切日消印有効。各選考ともに入学辞退申し出期限は、平成28年3月31日(木)午後5時とする。(※3) 募集人数は、全ての方式・日程を合わせた人数。また、募集人数には指定校制を含む。

平成27年度 関西医療大学 公開講座(通算第30回)開催概要

- 講座名……平成27年度 関西医療大学 公開講座(通算第30回)
- 対象……地域住民200名を予定
- 日時・会場
 (1)日 時……平成27年10月17日(土) 午後1時30分～4時30分
 (2)会 場……関西医療大学 5号館3階講堂
 大阪府泉南郡熊取町若葉二丁目11番1号
 電話(072)453-8251
 JR阪和線：熊取駅から南海ウイングバスで約15分
 ※熊取駅からは無料送迎学園バスを運行
 南海本線：泉佐野駅から南海ウイングバスで約30分
- メインテーマ……『未病から先がけの医療へ』-生と医の未来を切りひらく-
- プログラム
 テーマ『転倒しない身体づくり』
 (総司会)関西医療大学 保健医療学部 理学療法学科
 教授・理学療法学科長 鈴木 俊明
 (1)あいさつ
 関西医療大学 学長 吉田 宗平
 (2)講演
 『転倒予防-包括的介入方略とエビデンス(科学的根拠)-』
 北海道公立大学法人 札幌医科大学 保健医療学部 理学療法学科
 理学療法第一講座 教授 フルネ タケト 先生
 (3)シンポジウム
 テーマ『転倒予防の運動療法』
 (司会)関西医療大学 保健医療学部 理学療法学科 准教授 谷 埜 予 士 次
 シンポジスト
 『転倒予防に向けた姿勢の改善』
 関西医療大学 保健医療学部 理学療法学科 准教授 米田 浩久
 『転倒予防の運動療法に運動イメージを取り入れる試みについて』
 関西医療大学 准研究員 佐々木 英文
 (4)総合討論(質疑応答)
- 受講料……無料
- 申込先・問い合わせ先
 平成27年度 関西医療大学公開講座実行委員会
 電話(072)453-8251

平成26年度 関西医療大学 卒業記念事業決算報告

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度繰越金	607,811円	卒業記念パーティー費	2,550,312円
卒業記念パーティー費	2,714,000円	卒業記念パーティー景品代	226,750円
お祝金	380,000円	卒業記念品代	274,800円
利息	222円	雑費	26,173円
		次年度繰越金	623,998円
合計	3,702,033円	合計	3,702,033円

平成26年度関西医療大学卒業記念事業決算について、以上のとおり報告いたします。
平成27年4月15日

卒業記念パーティー実行委員会
実行委員長 溝端 直人

前記の監査の結果、公正かつ正確であることを認めます。

学生部長 谷 万喜子
 教学部長 吉岡 正樹
 学生支援課長 南 定行
 学生支援課主任 吉岡 誠司
 学生支援課 降旗 千穂

平成26年度 卒業生 表彰者 一覧

関西医療学園専門学校 優秀表彰生

- ◎学校長賞
 東洋医療学科 東 千香子
 東洋医療鍼灸学科 大里 祐嗣
 石元 千春
 柔道整復学科 岡田 諭
 三木 秀輝
 津上 哲弥
 竹内 亮太
 理学療法学科 馬部 良美
- ◎皆勤賞
 東洋医療学科 辻本 佳毅
 宮川 治
 東洋医療鍼灸学科 福田 竜巳
 横山 由貴
 柔道整復学科 岡田 諭
 巽 圭佑
 仲井 晴香
 丸橋 玲文
 萩原 和真
 津上 哲弥
 西本 昌記
 竹内 亮太
 理学療法学科 井上 聡太
 馬部 良美
 丸山 菜摘
- ◎精勤賞
 山家 省吾
 東洋医療学科 東 千香子
 石谷 悠
 上田 成司
 大原 健正
 小西 清晶
 菱田 明里
 福田 健史
 宮井 崇
 井上 鈴菜
 西 秀朋
 木村 潤平
 吾妻 勇吹
 有谷 侑紀
 塩澤 風香
 下野 沙紀
 高江洲 奈々
 田口 翔貴
 田中 麻椰
 中村 大悟
 濱崎 直人
 峯 咲也果
 森江 愛美
 森川 紗伎

- ◎関西医療学園校友会会長賞
 東洋医療学科 関口 陽子
 東洋医療鍼灸学科 山岡 遼
 大出 巧
 柔道整復学科 長谷川 洋平
 萩原 和真
 竹内 透
 山田 達也
 理学療法学科 馬場 綾子
- ◎校友会感謝状
 東洋医療学科 関口 陽子
 見上 絢美
 東洋医療鍼灸学科 豊田 貢平
 吉田 紀行
 石元 千春
 大出 巧
 柔道整復学科 東野 健
 前田 亮
 津上 哲弥
 西浦 巧人
 前川 武士
 山田 達也
 理学療法学科 吾妻 勇吹
 前山 啓介
- ◎柔道精励賞
 柔道整復学科 三木 秀輝
- ◎大阪府知事賞
 東洋医療学科 見上 絢美
- ◎東洋療法学校協会会長賞
 東洋医療学科 大原 健正
- ◎全国柔道整復学校協会会長賞
 柔道整復学科 安里 記世彦
 濱松 孝
- ◎全国リハビリテーション学校協会優秀賞
 理学療法学科 有谷 侑紀
- ◎全日本鍼灸学会会長賞
 東洋医療鍼灸学科 桑田 義範
- ◎日本柔道整復接骨医学会会長賞
 柔道整復学科 西 秀朋
- ◎全日本鍼灸マッサージ師協会会長賞
 東洋医療学科 小西 清晶
 東洋医療鍼灸学科 川本 恵美
- ◎日本鍼灸師協会会長賞
 東洋医療鍼灸学科 横山 由貴
- ◎日本柔道整復師協会会長賞
 柔道整復学科 田村 彰悟
- ◎日本理学療法士協会会長賞
 理学療法学科 吉村 友希

関西医療大学 優秀表彰生

- ◎学 長 賞
 保健医療学部 鍼灸学科 藤岡 翔太
 保健医療学部 理学療法学科 武 凧沙
 保健医療学部 ヘルスプロモーション整復学科 杉谷 直己
 保健看護学部 保健看護学科 高松 由依
- ◎優秀賞(総代)
 保健医療学部 鍼灸学科 八杉 晶
 保健医療学部 理学療法学科 藤本 香織
 保健医療学部 ヘルスプロモーション整復学科 金 優香
 保健看護学部 保健看護学科 東 笑子
- ◎関西医療学園校友会会長賞
 保健医療学部 鍼灸学科 前川 高伸
 保健医療学部 理学療法学科 山本 貴代
 保健医療学部 ヘルスプロモーション整復学科 木村 健人
 保健看護学部 保健看護学科 岩本佳央梨

学校法人関西医療学園の平成26年度決算報告は、関西医療大学ホームページに掲載しています。情報開示の事業報告書をご覧ください。

<http://www.kansai.ac.jp/daigaku/info/introduction/release.html>

新校友の声

本紙内の略記参考として

〔関西医療学園専門学校〕 J…柔整学科、S…東洋医療学科、T…東洋医療鍼灸学科、P…理学療法学科
 〔関西医療大学〕 DS…鍼灸学科、DJ…ヘルスプロモーション学科、DP…理学療法学科、DN…看護学科

「3年間を振り返って」

J56期 青木大



会社員だった私は、あるきっかけで柔道整復師を目指し、3年間を振り返ると喜びや学生生活の新鮮さを感じていました。当初、専門的な分野を学べる喜びや学生生活の新鮮さを感じていました。当初、専門的な分野を学べる喜びや学生生活の新鮮さを感じていました。

「学生生活を振り返って」

DN3期 仲岡住梨



関西医療大学保健看護学部を卒業し、看護師として働いていますが、4年間乗っ越えることができました。大学で出会った友人は、私にとって同志として互いに切磋琢磨して刺激し合える、信頼できる存在です。

「Don't give up」

J56期 岡田諭



私が関西医療学園専門学校に入學したのは30歳のころで、雨が続いたら仕事がない環境の中で、将来に不安を感じながら仕事をしていた。そんな中、ある日、医療事務をしていた父親から柔道整復師という資格があるからと勧められた。建築関係の仕事をしてきた私には百八十度異なる業種でし

たので将来を見据えて約一ヶ月考えた末に柔道整復師になることを決意しました。覚悟を決めたその日から質の高い柔整師になるため入学する前から整骨院でのバイトを探し、学校が始まってからは寝る時間を削って知識をつけるため勉強に明け暮れました。

終わるといつの間にか特待生に選ばれていました。卒業式には学校校長賞並びに皆勤賞を受賞しました。学生にとつて何よりも大切な事は勉強するモチベーションを保つ事。ついプライベートの面白い物事に流されたり、難しい内容のものは避けたいくなるのが現実です。

①「学生生活の感想・思い出」

DJ4期 溝端直人



① 関西医療大学で過ごした4年間は私にとつてかけがえのないものとなりました。そこには、たくさんの「出会い」がありました。私は、中学生の頃から接骨院の先生に憧れていました。将来的には柔道整復師の資格を取得し、接骨院の先生として活躍すること

「学生生活の感想」

S56期 森慎一郎



僕は、医療に対して以前から興味を持っていました。そんな中、近年ニュースや自身、身近に「高齢化」というものを目の当たりにし、何か自分にも役立てることはなにかと調べている時に知り合

く、先輩や同僚、他の医療従事者に信頼され、あたたかく、思いやりのある看護を実践したいと思っています。

② 卒業後は、大学で勉強したことを活かしながら患者さんに向き合いたいと思っています。臨床経験をしっかりと積んでいき困っている人に対して少しでも貢献できるように努めたいと思っています。私は患者さんから頼り愛される「接骨院の先生」になりたいと思っています。

卒業後の抱負は関西医療学園で学んできた鍼灸、あんま、指圧、マッサージなどの手技を思い出しながら体の不自由な方々や子どもからお年寄りまで幅広い方々に対して痛み

私の今回配属された病棟は、泌尿器、腎臓・高血圧内科なのですが、腎移植や腎摘、透析の患者様が入院されています。それは、患者様の今までの生活に大きな変化を与え、

「やっつけやれないことはない!!」の精神を強くもち頑張ります。

「二十期生の思い出」

P 20期 前山 啓介



私たちのクラスの特徴としては、やさしくてチームワークが良い所です。私は専門学校で学園祭の委員でした。出し物などを決める際に私が悩んでいるときには、みんなから声をかけてくれて、私以外の方がリーダーシップをとってクラスをまとめてくれました。そしてスムーズに行うことができて学園祭は大成功をおさめました。また国家試験前では、全員合格という目標を持って少人数のチームを構成し、生徒中心になって国家試験対策を行いました。わからないところがあれば、わかるまで徹的に教えたりして夜中まで学校に残って必死で勉強していたのが思い出に残っています。最終学年での追い出しコンパでは、芸人顔負けの芸を披露したり、いつもはクールな人が覚醒したり、生徒と教員が丸となって最高のイベントでした。普段の

には進級実技試験がより、毎日授業前や放課後に一生懸命に実技練習をしたこと、試験前日にはみんなで円陣を組んだこと、今となっては本当に良い思い出です。この進級実技試験があったからこそ、クラスがさらにまとまり一致団結し、辛い時には助け合い励ましあうことができたクラスになったのではないかと思います。

この3年間は本当にあつという間で、よく学び・よく遊び・よく笑い、とても充実した3年間でした。4月からは理学療法士として一歩を踏み出し、臨床の楽しさや難しさをひしひしと感じています。関西医療学園で学んだことを忘れることなく、患者様から必要とされるような理学療法士を目指し、努力を惜しまず常に向上心を持ち、頑張っていきたいと思います。

多くの方々の力になれるように頑張っています。卒業して思う事は、関西医療学園を選んで本当によかったと思います。それは学友会や校友会といった色んな面でサポートして頂ける体勢が整っているからです。

今後に関西医療学園卒業という誇りを持って、努力していきたいと思っています。

決定づけたのは、同じ夜間部で勉強していた鍼灸師のN君とA君、偶然席が隣になったK君との出会いです。彼らと出会っていなかったら僕の学生生活は全く違うものになっていたと思います。N君の勧めで『学友会』に所属することになり、そこで他学科の友人がたくさん出来ました。そして、彼らと話すうちに自分のやりたいことが見えてきた気がして、僕が今の進路に行くきっかけになったのは間違いないでしょう。

「学生生活の思い出」

J 56期 尾崎 弘和



学生生活の思い出は色々ありますが、まず入学してすぐにあつたクラス会がよかったなと思います。僕は入学した時は32歳で、周りは若い子達ばかりで仲良くできるか不安でしたが、クラス会のおかげで一気にみんなとの距離を縮める事ができました。

3年間という長いようで短い学生生活は本当に大変で、試験の時などが折れそうな事が何度もありました。その中でクラスの仲間と協力し合い励まし合う事ができたので、何とか乗り越える事ができて、無事に国家試験に合格する事ができたと思います。

1番の思い出は、3年の時に行った修学旅行です。1泊2日で伊勢へ行つたのですが、夜の宴会でカラオケがあるの

がわかっていたので、3年生で勉強が大変な中、その合間を縫ってAKB48のダンスを各自練習しました。そして夜の宴会になり、みんなで踊り出すと、他のクラスの子達や先生方も参加して下さり、最高の宴となりました。先生方の普段見せない姿も見られて楽しかったです。そして宴会が終わってからの近くの砂浜で花火をして盛り上がり、その勢いで夜の海にも飛び込みました。正直この歳になってこんなバカな事ができると思つてなかつたので、すごく貴重な時間を過ごせました。この3年間の学生生活で自分自身、知識はもちろん人間としても大変成長させて頂いて、本当に感謝しています。

「三年間を振り返って」

P 20期 馬場 綾子



あらためて関西医療学園での3年間を振り返ると、本当に様々なことが思い出されます。楽しい時はクラスみんなで全力で楽しみ、辛い時はみんなで助け合い、励まし合

仲間達と共に歩んだ3年間だったと思います。2年生の時の一番の思い出は、修学旅行で奈良県の天川村に行ったことです。森林冒険施設・川遊び・夜の宴会・BBQ・スイカ割りなど夏の暑さを忘れるぐらい、よく遊びよく笑った最高の2日間でした。また、2年生の終わ

りには進級実技試験がより、毎日授業前や放課後に一生懸命に実技練習をしたこと、試験前日にはみんなで円陣を組んだこと、今となっては本当に良い思い出です。この進級実技試験があったからこそ、クラスがさらにまとまり一致団結し、辛い時には助け合い励ましあうことができたクラスになったのではないかと思います。

この3年間は本当にあつという間で、よく学び・よく遊び・よく笑い、とても充実した3年間でした。4月からは理学療法士として一歩を踏み出し、臨床の楽しさや難しさをひしひしと感じています。関西医療学園で学んだことを忘れることなく、患者様から必要とされるような理学療法士を目指し、努力を惜しまず常に向上心を持ち、頑張っていきたいと思います。

卒業後は、この経験や知識を活かし、身体の事で困っている方々に対して、1人でも

たと思います。それは学友会や校友会といった色んな面でサポートして頂ける体勢が整っているからです。

「盟友たちとの出会い」

J 56期 津上 哲弥



「資格をとってしまえば、食べよう」と決心しました。入学したとき28歳で、夜間部の中では真ん中ぐらいの世代だったと思いますが、クラスメイトと割と早く打ち解けることができたと思います。友人の一人に「勉強は学生のうちにしっかりとやっておいたほうがいいよ」と言われた事、僕自身、今まで勉強をほとんどしてきた事がなく、周りのペースについていけなくなつて困つた経験から、とにかく今まで生きてきた中で一番勉強したと思います。僕の治療家としての進路を

決まっていたのは、同じ夜間部で勉強していた鍼灸師のN君とA君、偶然席が隣になったK君との出会いです。彼らと出会っていなかったら僕の学生生活は全く違うものになっていたと思います。N君の勧めで『学友会』に所属することになり、そこで他学科の友人がたくさん出来ました。そして、彼らと話すうちに自分のやりたいことが見えてきた気がして、僕が今の進路に行くきっかけになったのは間違いないでしょう。

「学生から社会人へ」

DP 5期 松本 凱貴



みなさんお久しぶりです。関西医療大学理学療法学科5期生の松本凱貴です。入職して数ヶ月が経ちました。新入生のみならずも入学して数ヶ月が経っており、同じく1年生の身分であります。さて私の学生生活というものは、大変苦労しました。まず1年生、2年生の勉強をおろそかにしてしまっていた私は、テストでは常に再試験の科目がありました。さらにクラス内の順位も下から数える方が早

いくなりました。自分は親に高い学費を払ってもらっているのに申し訳ない気持ちです。たし、先生方には熱い御指導を頂いていることに、結果に残せないもどかしさもありました。その中で2年生後半に、実習も近づいているというところもあり、危機迫る思いで必死に勉強しました。その結果徐々にテストの点数も上がり最終OSCEにも、一発合格することができました。その流れで、実習も楽しく行えることができ、実習をスムーズに進めて下さる、実習指導者様、教員の皆様には感謝

卒業した今、今度はその「感謝」を教員の皆様、家族に還元していくと共に、立場は変わり、患者様を支えていく立場に変わります。立派な理学療法士、「治せるセラピスト」になれるように日々精進していきたいと思っています。

